

CDP Climate Change 2019 Questionnaire



CDP気候変動質問書のプレビューおよび報告ガイダンス2019 - バージョン管理

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **バージョン番号** | **発行／改訂日** | **改訂の要約** |
| 0.1 | 発効日:2018年12月17日 | リスク 2019年気候変動質問書プレビューおよび報告ガイダンスの一般暫定版が 公開されました。 |
| 0.2 | 改訂：2019年3月14日 | * CDPに回答を提出する条件が2019年に向けて更新されました

一般質問* C2.2b、C2.2c、C2.3a、C2.4a、C3.1d、C3.1f、C3.1g、C4.1c、C4.2、C6.2、およびC9.1の「その他の枠組みとのつながり」で、TCFDに対する質問のつながりが更新されました。
* C1.1a:「依頼内容」に対する修正: 「根拠を示してください...」という要求を削除し、「どのように責任があるかを説明してください...」に置き換えました
* C2.2c:「説明してください」列の「依頼内容」の明確化
* C2.2d:「根拠」と「依頼内容」に対する修正と、新しい「条件の説明」の追加
* C2.3a:「管理手法」列の「依頼内容」に対する修正
* C2.4a:「機会を実現するための戦略」の欄の「依頼内容」についての修正
* C2.5:「根拠」と「依頼内容」に対する修正
* C2.6:「根拠」と「依頼内容」に対する修正と、新しい「条件の説明」の追加
* C4.1a:列見出しに対する修正(4番目および10番目の列)
* C4.1b:列見出しに対する修正(4、8、11番目の列)
* C6.1:「バイオガスに関する注記」の明確化
* C7.3b:「依頼内容」に対する修正

農産物、食品・飲料・タバコ、製紙および林業* C-AC6.6a/C-FB6.6a/CPF6.6a:列1の文章の明確化

セメント、化学品、石炭、電気公共事業、金属および鉱業、石油・ガス、鉄鋼、輸送OEMs、および輸送サービス セクター* C-CE7.4/C-CH7.4/C-CO7.4/C-EU7.4/C-MM7.4/C-OG7.4/C-ST7.4/C-TO7.4/C-TS7.4:バイオガスに関する「追加情報」の明確化

一般質問および全セクター* C2.3a、C2.4a、C4.1b、C4.2、C4.3b、C6.3、C6.10、C-TS6.15、C-OG7.1b、C-TO7.8、C-TO8.4、C-OG9.3b、C-CE9.6、C-CH9.6、C-CO9.6/C-EU9.6/C-OG9.6、C-MM9.6、C-TO9.6/C-TS9.6、C-ST9.6、SC0.1で数値限度および/または小数位を修正
 |

CDP開示サイクル2019

質問書プレビュー、報告ガイダンス、採点方法へのアクセス

CDPの企業質問書プレビュー、報告ガイダンス、採点方法は、CDPのウェブサイトの「[企業向けガイダンス](https://www.cdp.net/en/guidance/guidance-for-companies)」ページからプログラム(気候変動、フォレスト、水セキュリティー)別にアクセスできます。3つのプロンプト画面が表示され、これによって御社に関連するセクターとその他の詳細を選択いただけます。質問書は、投資家からの要請、およびCDPサプライチェーンプログラムに参加する顧客の要請に応じて有効になっています。質問書全体を通じて各セクター固有の質問が含まれています。ご回答中、質問番号が飛ぶこともありますが、これは、すべての質問が御社に当てはまるわけではないためです。

質問書への回答は、CDPのオンライン開示プラットフォームの一部であるCDPのオンライン回答システム(ORS)を通じて提出されます。詳細については、「 [CDPのオンライン回答プラットフォームの使用](http://b8f65cb373b1b7b15feb-c70d8ead6ced550b4d987d7c03fcdd1d.r81.cf3.rackcdn.com/cms/guidance_docs/pdfs/000/001/573/original/CDP-disclosure-platform-guide.pdf?1524239399)」を参照して下さい。質問自体はORS内にあるため、質問書プレビューのものと同じです。一方で、特にドロップダウン選択肢や表など書式が異なる場合があることにご注意ください。

質問書の完全版と簡易版

すべてのCDP質問書に、簡易版と完全版の2つのバージョンがあります。簡易版は同一の質問によって構成されますが、質問の数は少なく、セクター固有の質問またはデータ要請は含みません。

* 簡易版の質問書は次にあてはまる組織が回答することができます:

-

上記基準を満たしている組織は簡易版に回答することを選ぶかもしれませんが、採点の対象とならない場合があります。

採点対象資格と実施についての詳細は、「」をご覧ください。

年間売上が2億5000万ユーロ/米ドル未満である初回ではない回答企業については、CDPが企業の潜在的またはすでにある環境影響から、簡易版の質問書の選択肢を削除する権利を留保します。

簡易版の質問書を記入する資格がある企業であっても、自社またはステークホルダーにより大きな恩恵をもたらすために、完全版に対して回答することを選ぶことができます。

タイムライン:

|  |  |
| --- | --- |
| 2018年12月 | * CDPウェブサイトで公開された質問書のプレビューと暫定版の報告ガイダンス。
 |
| 2019年3月 | * CDPウェブサイトに公開された報告ガイダンスと採点方法の最終版。
 |
| 2019年4月 | * CDPオンライン回答システム(ORS)にアクセスできるようになります。
 |
| 2019年7月 | * 投資家とサプライチェーン質問書の回答提出期限は2019年7月31日です。期限内に提出すると自動的に採点対象となり、CDPの報告書に含まれます(該当する場合)。
 |

情報開示に関するご質問は、respond@cdp.netにお問い合せください。

CDP気候変動質問書

CDPの気候変動プログラムと質問書の紹介

CDPは企業の温室効果ガス排出量を削減し、気候変動リスクを緩和するために尽力しています。

2015年のパリ協定は、気候変動に対する世界的アプローチの転換点でした。地球の気温上昇を2℃未満に抑えることに同意することで、各国政府は低炭素経済に転換することに尽力してきました。気候関連の機会とリスクの政策表明が規模と範囲の両方で加速するため、この移行によって事業セクター内で勝者と敗者を生むことになります。「これまでどおり/通常営業(BAU)」は、もはや企業の業績についての良い指標ではりません。

計測と開示を通じて企業の認識を高めることこそが、炭素と気候変動リスクを効果的に管理するためには不可欠だと信じています。96兆米ドルの総資産を持つ525以上の機関投資家に代わって、世界有数の大企業に対して、気候変動と低炭素についての機会に関わる情報開示を求めます。

規制当局は、特に気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)と共にリスクに対応し始めました。金融安定理事会によって設立された TCFDは、気候変動リスクと金融安定性の関連性を強調することで、気候関連開示の議題を前進させてきました。タスクフォース(TCFD)は、企業と投資家の双方が気候変動情報を開示することを推奨しています。これには、2℃目標の経路に沿ってシナリオ解析を行っているか、そして気候関連課題が戦略や財務計画にどのように影響を及ぼすかを明示しているか、を含みます。これによって、長年CDPの署名投資が求めてきた、メインストリームの財務報告書に包括的で比較可能な環境データを開示してほしいという要請はより高まっています。こういった流れによって、気候関連リスク管理が取締役レベルで扱われるようになってきています。

行動の約束

CDP と他の「[We Mean Business](https://www.wemeanbusinesscoalition.org/)」連合のパートナー組織は、これまでに行動を取っている多くのセクターの世界中の数百の企業とともに、企業が主要な気候関連課題に対して行動を起こすための中枢プラットフォームを作りました。We Mean Businessの「[Take Action](https://www.wemeanbusinesscoalition.org/take-action/)」プラットフォームは、企業に対してパリ協定を企業のビジネス戦略に組み込み、将来的に成長するための明確な方針を提示します。それによって、政府が2020年までに国家公約を準備する際に、削減目標を引き上げる自信となるのです。

We Mean Businessを通じて誓いを立てた企業は、CDPの毎年の情報開示を通じてその進捗を追跡できます。

*例えば* – 詳細にC4.1とC4.2に回答することで、科学的根拠に基づいた排出量削減目標(SBT)を採用する誓約に関して報告できます。

各誓約に関するより具体的な情報と、企業がCDPの質問書の関連セクションで進捗をどのように報告できるかについては、「行動の約束テクニカルノート」を参照してください。

気候変動質問書作成

CDP気候変動質問書は市場ニーズに応えて2018年に再設計され、以下の進展が含まれました:

* セクター固有の質問の統合
* TCFD勧告の組み入れ
* 前向きな指標の重要視と他の報告の枠組みとの協力の向上

セクターアプローチ

気候変動に関して、CDPは12の影響の大きいセクターに対するセクター固有の質問を組み込みました。これらのセクターそれぞれに固有の質問を行う根拠は、関連セクターのイントロダクションで説明しています。これのセクターに入らない事業活動を行う企業は前年通りに全般質問書を受け取ります。

気候変動質問書の各質問番号は文字「C」で始まります。特定セクターの企業専用の質問は、質問番号の中に2文字の略語を用いて標識が付いています。これらの略語を以下に記述します。

2019年気候変動セクター:

* 農業:農産物(AC); 食品・飲料・タバコ(FB); 製紙および林業(PF)
* エネルギー:石炭(CO); 電気公益事業(EU); 石油・天然ガス(OG)
* 材料:セメント(CE); 化学品(CH); 金属および鉱業(MM); 鉄鋼(ST)
* 輸送:輸送サービス(TS); 輸送OEM (TO)

金融サービスセクター企業向け注記:

金融機関は低炭素の未来への移行を加速させるうえで極めて重要な役割を果たすことができます。TCFD勧告では、金融セクターにおける炭素関連資産の集中と気候関連リスクに対して金融システムが曝されることをより良く理解するために、このセクターによる気候関連の資産公開の重要性を強調しています。タスクフォースによって提供された補足ガイダンスでは、融資、金融仲介、投資、および/または保険引き受け活動などの金融活動との関連で、気候関連問題の影響を検討することの重要性に重点を置いています。

金融サービスセクター企業は、事業運営活動に加えてこれらの活動との関連でCDP気候変動質問書に回答する必要があります。必要な箇所においては、銀行、保険会社、資産運用会社が回答に考慮すべき情報の種類を明確にするための具体的なガイダンスが含まれています。　詳しくは、[金融サービスに関するテクニカルノート](https://6fefcbb86e61af1b2fc4-c70d8ead6ced550b4d987d7c03fcdd1d.ssl.cf3.rackcdn.com/cms/guidance_docs/pdfs/000/001/785/original/CDP-technical-note-financial-services.pdf?1547640542)をご覧頂けます。

2019年の質問書の変更点

2019年については、質問書には大きな変更点はありません。フィードバックと誤りの修正を反映するいくつかの小さな改訂があります。新規セクターの質問はありません。改訂と変更は「変更なし」、「若干の変更」、または「質問を修正」として質問書内に示されます:「若干の変更」は言い回しの編集、ドロップダウンの改訂、またはシンプルな内容の明確化を示す一方で、「質問を修正」はデータ要求内容を改訂したことを示します。

 2018年から2019年への気候変動質問の変更についての詳細文書は[CDPのウェブサイト](https://b8f65cb373b1b7b15feb-c70d8ead6ced550b4d987d7c03fcdd1d.ssl.cf3.rackcdn.com/cms/guidance_docs/pdfs/000/000/480/original/CDP-climate-change-changes-document.pdf?1518701401)で入手可能です。

C0はじめに

イントロダクション

(C0.1) 御社の概要および紹介を記入してください。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

これは、5,000文字の制限のある自由回答式の質問です。

別の文書から開示プラットフォームにコピーする場合、書式設定が保持されないことにご注意ください。

(C0.2) データ報告年の開始日と終了日を記入します。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **開始日** | **終了日** | **過去の報告の排出量データを記入する場合に表示されます** | **排出量データを入力する過去の報告年の番号を選択します** |
| 開始日: [日/月/年] | 終了日: [日/月/年] | 選択肢:* はい
* いいえ
 | 選択肢:* 1年
* 2年
* 3年
 |

(C0.3) データが該当する国/地域を選択してください。

2018年からの変更点

若干の変更

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください:

|  |
| --- |
| **国/地域** |
| 該当するものをすべて選択してください:[国/地域ドロップダウンリスト] |

(C0.4) 今回の開示の中で、全ての財務情報に使用する通貨を選択してください。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください:

|  |
| --- |
| **通貨** |
| 選択肢:[通貨ドロップダウンリスト] |

(C0.5) 事業に対する 気候関連の影響が報告される報告境界についてあてはまる選択肢を選択します。 この選択肢は、御社のスコープ1とスコープ2温室効果ガス排出量インベントリに対する 連結アプローチに合致する必要があることにご注意ください。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の選択肢のうちから1つを選択します:

* 財務管理
* 業務管理
* 株式所有
* その他 (具体的にお答えください)

C1ガバナンス

取締役会の監督

(C1.1) 組織内に気候関連問題の取締役会レベルの監督機関はありますか?

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みと結合

SDG

Goal 12:責任ある消費と生産

回答選択肢

以下の選択肢から1つ選択してください:

* はい
* いいえ

(C1.1a) 取締役会における気候関連課題の責任者の職位をお答えください (個人の名前は含めないでください)。

質問の依存性

C1.1の回答で「はい」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

若干の変更, ガイダンスを修正

他の枠組みと結合

SDG

Goal 12:責任ある消費と生産

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。表の下にある「回答行を追加」ボタンを押すことで、回答行を追加できます。

|  |  |
| --- | --- |
| **個人の職位** | **説明してください** |
| 選択肢:* 取締役会長
* 取締役
* 最高経営責任者(CEO)
* 最高財務責任者(CFO)
* 最高執行責任者(COO)
* 最高調達責任者(CPO)
* 最高リスク管理責任者(CRO)
* 最高サステナビリティ責任者(CSO)
* その他の経営幹部役員
* 社長
* 取締役会レベルの委員会
* その他 (具体的にお答えください)
 | 文章入力欄[最大1,000文字] |

[回答行を追加]

(C1.1b) 気候関連問題の取締役会の監督に関して詳細を記入します。

質問の依存性

C1.1の回答で「はい」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みと結合

TCFD

ガバナンス上の推奨開示a)気候関連リスクと機会に関する取締役会レベルの監督について述べてください

SDG

Goal 12:責任ある消費と生産

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。表の下にある「回答行を追加」ボタンを押すことで、回答行を追加できます。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **気候関連課題が予定議題項目に挙げられる頻度** | **気候関連課題が組み込まれるガバナンス構造** | **説明してください** |
| 選択肢:* 予定されている - すべての会議
* 予定されtている - 一部の会議
* 不定期 - 重要な事案が生じたとき
* その他(詳述してください)
 | 該当するものをすべて選択:* 戦略の審議と指導
* 主要な行動計画の審議と指導
* リスク管理方針の審議と指導
* 年間予算の審議と指導
* 事業計画の審議と指導
* 業績目標の設定
* 目標の実施と業績のモニタリング
* 主要な資本支出、買収、および売却の監督
* 気候関連課題の対処に関する目標と対象に対する進捗のモニタリングおよび監督
* その他 (具体的にお答えください)
 | 文章入力欄[最大3,000字] |

[回答行を追加]

(C1.1c) 気候関連問題の取締役会レベルの監督がないのはなぜですか、そして将来これを変更する計画はどのようなものですか?

質問の依存性

C1.1の回答で「いいえ」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください:

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **主な理由** | **今後2年以内に気候関連問題の取締役会レベルの監督が導入されます。** | **説明してください** |
| 文章記入欄[最大1,000文字] | 選択肢:* はい、今後2年以内にそうする予定です
* いいえ、現在のところそうする予定はありません
 | 文章記入欄[最大2,400文字] |

経営責任

(C1.2) 気候関連問題に責任を負う最高レベルの職位または委員会をお答えください。

2018年からの変更点

若干の変更

他の枠組みと結合

TCFD

ガバナンス上の推奨開示b)気候関連リスクと機会の評価と管理における管理職の役割について述べます。

SDG

Goal 12:責任ある消費と生産

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。回答行を追加するには、表の下にある [回答行を追加] ボタンを押してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **職位または委員会** | **責任** | **気候関連問題に関して取締役会に対する報告頻度** |
| 選択肢:* 最高経営責任者(CEO)
* 最高財務責任者(CFO)
* 最高執行責任者(COO)
* 最高調達責任者(CPO)
* 最高リスク管理責任者(CRO)
* 最高サステナビリティ責任者(CSO)
* その他の経営幹部役員、詳述してください
* 社長
* リスク委員会
* サステナビリティ委員会
* 安全、衛生、環境、および品質委員会
* 企業責任委員会
* その他の委員会、詳述してください
* 事業部長
* エネルギー部長
* 環境、衛生、および安全部長
* 環境/サステナビリティ部長
* 施設部長
* 加工部長
* 調達部長
* 広報部長
* リスク管理部長
* 気候関連問題に対して管理職レベルの責任者がいません
* その他(詳述してください)
 | 選択肢:* 気候関連リスクと機会の評価
* 気候関連リスクと機会の管理
* 気候関連リスクと機会の評価と管理の両方
* その他(詳述してください)
 | 選択肢:* 四半期に1回以上の頻度で
* 四半期に1回
* 半年に1回
* 年1回
* 年1回より少ない頻度で
* 重要な事案が生じたとき
* 取締役会に報告されない
 |

(C1.2a) この職位または委員会が組織構造内のどこに位置するか、その責任の内容、および、どのように気候関連課題のモニタリングを行っているかをお答えください (個人の名前は含めないでください)。

2018年からの変更点

若干の変更

他の枠組みと結合

TCFD

ガバナンス上の推奨開示b)気候関連リスクと機会の評価と管理における管理職の役割について述べます。

SDG

Goal 12:責任ある消費と生産

回答選択肢

これは、5,000文字の制限のある自由回答式の質問です。

本開示プラットフォームに別の文書からコピーする場合、書式設定は保持されませんのでご注意ください。

従業員インセンティブ

(C1.3) 目標達成を含み、気候関連問題の管理に対してインセンティブを提供していますか?

2018年からの変更点

若干の変更

他の枠組みと結合

SDG

Goal 12:責任ある消費と生産

回答選択肢

以下の選択肢から1つ選択してください:

* はい
* いいえ

(C1.3a) 気候関連問題の管理に対して提供されるインセンティブについて具体的にお答えください (ただし個人の名前は含めないでください)。

質問の依存性

C1.3の回答で「はい」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

若干の変更

他の枠組みと結合

SDG

Goal 12:責任ある消費と生産

2018 RobecoSAM企業持続可能性評価(DJSI)

戦略

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。表の下にある「回答行を追加」ボタンを押すことで、回答行を追加できます。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **誰が、これらのインセンティブから利益を受けることができますか?** | **インセンティブの種類** | **インセンティブを受ける対象** | **コメント** |
| 選択肢:* 取締役会長
* 取締役会/執行役員会
* 取締役
* 会社重役チーム
* 最高経営責任者(CEO)
* 最高財務責任者(CFO)
* 最高執行責任者(COO)
* 最高調達責任者(CPO)
* 最高リスク管理責任者(CRO)
* 最高サステナビリティ責任者(CSO)
* その他の経営幹部役員
* 社長
* 役員
* 経営陣
* 事業部長
* エネルギー部長
* 環境、衛生、および安全部長
* 環境/サステナビリティ部長
* 施設長
* 加工部長
* 調達部長
* 広報部長
* リスク管理部長
* バイヤー/購入者
* すべての従業員
* その他 (具体的にお答えください)
 | 選択肢:* 金銭的褒賞
* 表彰(非金銭的)
* その他の非金銭的褒賞
 | 選択肢:* 排出量削減プロジェクト
* 排出量削減目標
* エネルギー削減プロジェクト
* エネルギー削減目標
* 効率性プロジェクト
* 効率性目標
* 環境に関する行動の変化
* 調達の際に環境評価基準を取り入れる
* サプライチェーンとの協働
* その他 (具体的にお答えください)
 | 文章入力欄[最大2,400文字] |

[回答行を追加]

C2リスクと機会

時間的視点

(C2.1) 御社の短期、中期、および長期視点の時間的視点を教えて下さい。

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みと結合

TCFD

戦略上の推奨開示a)組織が短期、中期、および長期にわたって明らかにしてきた気候関連リスクと機会ついて述べます。

回答選択肢

以下の表を記入してください:

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **時間的視点** | **開始(年)** | **終了(年)** | **コメント** |
| 短期 | 数値記入欄[小数点またはコンマを使用せずに、0～100の数字を入力] | 数値記入欄[小数点またはコンマを使用せずに、0～100の数字を入力] | 文章記入欄[最大2,400文字] |
| 中期 |  |  |  |
| 長期 |  |  |  |

管理プロセス

(C2.2) 気候関連問題を特定、評価、および管理するプロセスが、全社的なリスク管理に組み込まれる方法について最もあてはまるものを選択してください。

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みと結合

TCFD

リスク管理上の推奨開示c)気候関連問題の特定、評価、および管理に関するプロセスが組織の全体的なリスク管理に組み込まれる方法について述べます。

2018 RobecoSAM企業持続可能性評価(DJSI)

ガバナンスおよび管理インセンティブ

回答選択肢

以下の選択肢のうちから1つを選択します:

* 集学的全社的なリスク特定、評価、および管理プロセスに組み込まれる
* 気候変動リスクに特化した特定・評価・管理手法
* 気候関連問題の特定・評価・管理に関する文書化された手法はない

(C2.2a) 御社における気候関連課題の特定および評価の頻度と時間軸を最もよく表している選択肢を選択してください。

質問の依存性

C2.2の回答で「複合的な全社的リスク特定・評価・管理手法」または「気候変動リスクに特化した特定・評価・管理手法」を選択した場合のみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の表を記入してください:

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **モニタリングの頻度** | **どの程度の将来のリスクまで考慮しているか** | **コメント** |
| 選択肢:* 半年に1回以上
* 年1回
* 2年に1回
* 特定されていない
* モニタリングを実施したことはない
 | 選択肢:* 1年以内
* 1～3年
* 3～6年
* 6年超
* 不明
 | 文章記入欄[最大1,000文字] |

(C2.2b) 気候関連リスクの特定および評価に関する御社のプロセスについての詳細を記入してください。

質問の依存性

C2.2の回答で「複合的な全社的リスク特定・評価・管理手法」または「気候変動リスクに特化した特定・評価・管理手法」を選択した場合のみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みと結合

TCFD

リスク管理上の推奨開示a)気候関連問題の特定および評価に関する組織のプロセスを記述します。

回答選択肢

これは、5,000文字の制限のある自由回答式の質問です。

本開示プラットフォームに別の文書からコピーする場合、書式設定は保持されませんのでご注意ください。

(C2.2c) 御社の気候関連リスク評価において、以下のリスクの種類のうちどれが検討されていますか?

質問の依存性

C2.2の回答で「複合的な全社的リスク特定・評価・管理手法」または「気候変動リスクに特化した特定・評価・管理手法」を選択した場合のみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

ガイダンスを修正

他の枠組みと結合

TCFD

リスク管理上の推奨開示a)気候関連問題の特定および評価に関する組織のプロセスを記述します。

回答選択肢

以下の表を記入してください:

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **リスクの種類** | **関連性および組み入れ** | **説明してください** |
| 現在の規制 | 選択肢:* 関連性があり、常に評価に含めている
* 関連性があり、時々評価に含めている
* 関連性があるが、評価に含めていない
* 関連性はないが、評価に含めている
* 関連性がない。理由の説明
* 関連性を評価していない
 | 文章記入欄[最大2,400文字] |
| 新たな規制 |  |  |
| 技術 |  |  |
| 法的 |  |  |
| 市場 |  |  |
| 評判 |  |  |
| 緊急性の物理的リスク |  |  |
| 慢性の物理的リスク |  |  |
| 上流 |  |  |
| 下流 |  |  |

(C2.2d) 気候関連リスクと機会の管理に関するプロセスを記述します。

質問の依存性

C2.2の回答で「複合的な全社的リスク特定・評価・管理手法」または「気候変動リスクに特化した特定・評価・管理手法」を選択した場合のみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

ガイダンスを修正

他の枠組みとの関連

TCFD

リスク管理上の推奨開示b)気候関連問題の管理に関する組織のプロセスを記述します。

回答選択肢

これは、5,000文字の制限のある自由回答式の質問です。

本開示プラットフォームに別の文書からコピーする場合、書式設定は保持されませんのでご注意ください。

(C2.2e) なぜ、気候関連リスクと機会の特定、評価、および管理のプロセスを導入していないのですか、また将来そのようなプロセスを導入する予定はありますか?

質問の依存性

C2.2の回答で「気候関連問題の特定・評価・管理に関する文書化された手法はない」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください:

|  |  |
| --- | --- |
| **主な理由** | **説明してください** |
| 選択肢:* 今後2年以内にリスク特定、評価、および管理プロセスを導入する予定です
* 重要ですが、差し迫った事業上の優先事項ではない
* 重要でないと判断し、理由も説明
* 社内リソースの不足
* 事業活動に関するデータ不足
* 経営陣から指示がないため
* その他 (具体的にお答えください)
 | 文章入力欄[最大1,500文字] |

リスク開示

(C2.3) 御社の事業に重大な財務的または戦略的な影響を及ぼす可能性がある潜在的な気候関連リスクを特定しましたか?

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みとの関連

TCFD

戦略上の推奨開示a)組織が短期、中期、および長期にわたって明らかにしてきた気候関連リスクと機会ついて述べます。

SDG

Goal 13:気候アクション

回答選択肢

以下の選択肢から1つ選択してください:

* はい
* いいえ

(C2.3a) 御社の事業に実質的な財務的または戦略的な影響を及ぼす可能性があると特定されたリスクを記入してください。

質問の依存性

C2.3の回答で「はい」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

質問の修正

他の枠組みとの関連

TCFD

戦略上の推奨開示a)組織が短期、中期、および長期にわたって明らかにしてきた気候関連リスクと機会ついて述べます。

戦略の箇所における推奨開示b)企業の事業、戦略、および財務計画に対する気候関連リスクおよび機会の影響を書いてください。

 ご注意ください:1～7番目の列はTCFD勧告と一致します。

SDG

Goal 12:責任ある消費と生産

Goal 13:気候アクション

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。読みやすくするために、数行にわたって表が表示されます。表の下にある[回答行を追加]機能を使用して回答行を追加できます。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **識別子** | **バリューチェーンのどこでリスク要因が生じますか?** | **リスクの種類** | **主な気候関連リスク要因** | **財務上の影響の種類** | **企業固有の内容** | **時間的視点** |
| 選択肢:* リスク1～リスク100
 | 選択肢:* 直接操業
* サプライチェーン
* 顧客
* 投資チェーン
 | 選択肢:* 移行計画
* 物理的リスク
 | 以下のドロップダウン選択肢をご覧ください | 以下のドロップダウン選択肢をご覧ください | 文章記入欄[最大2,400文字] | 選択肢:* 現在
* 短期
* 中期
* 長期
* 不明
 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **可能性** | **影響の程度** | **財務上の潜在的影響額をご回答いただくことは可能ですか？** | **財務上の潜在的影響額 (通貨)** | **財務上の潜在的影響額 – 最小 (通貨)** | **財務上の潜在的影響額 – 最大 (通貨)** |
| 選択肢:* ほぼ確実
* 可能性が非常に高い
* 可能性が高い
* 5割を超える確率で
* 可能性がおよそ五分
* 可能性が低い
* 可能性が非常に低い
* 可能性が並外れて低い
* 不明
 | 選択肢:* 高い
* やや高い
* 中程度
* 中程度～低い
* 低い
* 不明
 | 選択肢:* はい、単一の推計値
* はい、推定範囲
* いいえ、このデータはありません
 | 数値記入欄[最大小数点第2位までを用いて、0～999,999,999,999,999の数字を入力] | 数値記入欄[最大小数点第2位までを用いて、0～999,999,999,999,999の数字を入力] | 数値記入欄[最大小数点第2位までを用いて、0～999,999,999,999,999の数字を入力] |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **財務上の影響額の説明** | **管理手法** | **管理費用** | **コメント** |
| 文章記入欄[最大1,000文字] | 文章入力欄 [最大1,500字] | 数値記入欄[最大小数点第2位までを用いて、0～999,999,999,999,999の数字を入力] | 文章記入欄[最大1,000文字] |

[回答行を追加]

主な気候関連リスク要因ドロップダウン選択肢(4番目の列)

以下の選択肢から1つ選択してください:

|  |  |
| --- | --- |
| 移行リスク* 政策および法的:温室効果ガス排出の価格上昇
* 政策および法的:排出量報告義務の強化
* 政策および法的:既存の製品およびサービスに対する命令および規制
* 政策および法的:訴訟問題
* 政策および法的:その他
* 技術:既存の製品・サービスを排出量の少ないものに置換
* 技術:新技術への投資失敗
* 技術:低排出技術への移行費用
* 技術:その他
* 市場:変化する顧客行動
* 市場:マーケットシグナルの不確実性
* 市場:原材料のコスト増加
* 市場:その他
* 評判:消費者の嗜好の移り変わり
* 評判:セクターの非難
* 評判:ステークホルダーの懸念または否定的なステークホルダーからのフィードバックの増加
* 評判:その他
 | 物理的リスク* 急性的:サイクロンや洪水などの異常気象事象の深刻度の上昇
* 急性的:その他
* 慢性的:降水パターンの変化や気象パターンの極端な変動
* 慢性的:平均気温上昇
* 慢性的:海面上昇
* 慢性的:その他
 |

財務上の影響ドロップダウン選択肢の種類(5番目の列)

以下の選択肢から1つ選択してください:

|  |  |
| --- | --- |
| 移行リスク主な気候関連リスク要因が政策および法制である場合:* 事業支出の増加(法令遵守費用上昇、保険料上昇)
* 政策変更による損金処理、資産減損、および既存資産の早期除却
* 罰金や判決による製品・サービス費用の増加や需要減少
* 信用リスクの増大 (デフォルト率やデフォルト時損失率の増加)
* 気候変動の影響に起因した保険支払請求の増加
* その他 (具体的にお答えください)

主な気候関連リスク要因が技術である場合:* 技術の変更による損金処理および既存資産の早期除却
* 製品およびサービスの需要減少
* 新技術および代替技術の研究開発(R&D)支出
* 技術開発の資本投資
* 新しい活動とプロセスを採用・展開する費用
* 信用リスクの増大 (デフォルト率やデフォルト時損失率の増加)
* 気候変動の影響に起因した保険支払請求の増加
* その他 (具体的にお答えください)

主な気候関連リスク要因が市場である場合:* 消費者の嗜好の移り変わりによる商品やサービスの需要減少
* 変動する投入物価格(例えば、エネルギー、水)や産出物要件(例えば、廃棄物処理)による生産費用増加
* エネルギー費用の急激で予期せぬ変動
* 売上の減少につながる売上源やその組み合わせの変化
* 資産の再価格設定(例:化石燃料埋蔵量、土地評価、セキュリティー評価)
* 信用リスクの増大 (デフォルト率やデフォルト時損失率の増加)
* 気候変動の影響に起因した保険支払請求の増加
* その他 (具体的にお答えください)

主な気候関連リスク要因が評判である場合:* 商品/サービスの需要減少による売上減少
* 生産能力減少による売上減少(例:計画承認遅延、サプライチェーン遮断)
* 人員管理・計画 (人材の確保と維持等) に悪影響が及び売上減少
* 利用可能な資本の減少
* 信用リスクの増大 (デフォルト率やデフォルト時損失率の増加)
* 気候変動の影響に起因した保険支払請求の増加
* その他 (具体的にお答えください)
 | 物理的リスク* 生産能力減少による売上減少(例：輸送困難、サプライチェーン遮断)
* 労働力に対する悪影響(例：健康、安全、常習的欠勤)による売上減少および費用上昇
* 損金処理および既存資産の早期除却(例：「高リスク」所在地にある不動産および資産に対する損害)
* 事業支出増加(例：水力発電所の給水不足、または原子力発電所や化石燃料発電所の冷却水不足)
* 資本コストの増加(例：施設に対する損害)
* 売上/生産物の減少による売上減少
* 「高リスク」の場所にある資産に対する保険料上昇および保険利用減少の可能性
* 信用リスクの増大 (デフォルト率やデフォルト時損失率の増加)
* 気候変動の影響に起因した保険支払請求の増加
* その他(詳述してください)
 |

(C2.3b) なぜ、御社の事業に実質的な財務的または戦略的な影響を及ぼす可能性がある気候関連リスクに、御社が曝されると考えないのですか?

質問の依存性

C2.3の回答で「No」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください:

|  |  |
| --- | --- |
| **主な理由** | **説明してください** |
| 選択肢:* リスクは存在するが、事業に実質的な財務的または戦略的な影響を及ぼす可能性があるものはない
* 評価中
* まだ評価していない
* その他 (具体的にお答えください)
 | 文章記入欄[最大2,400文字] |

機会についての開示

(C2.4) 御社に実質的な財務上・戦略上の影響を及ぼす可能性がある気候関連機会を特定したことがありますか?

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みとの関連

TCFD

戦略上の推奨開示a)組織が短期、中期、および長期にわたって明らかにしてきた気候関連リスクと機会ついて述べます。

SDG

Goal 13:気候アクション

回答選択肢

以下の選択肢から1つ選択してください:

* はい
* はい、機会を特定したが、それを実現できない
* いいえ

(C2.4a) 御社の事業に実質的な財務的または戦略的な影響を及ぼす可能性があると特定された機会の詳細を記入してください。

質問の依存性

C2.4の回答で「はい」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

質問の修正

他の枠組みとの関連

TCFD

戦略上の推奨開示a)組織が短期、中期、および長期にわたって明らかにしてきた気候関連リスクと機会ついて述べます。

戦略項目における推奨開示事項b)組織の事業、戦略、および財務計画に対する気候関連リスクおよび機会の影響を記述してください。

ご注意ください:1～7番目の列はTCFD勧告と一致します。

SDG

Goal 7:エネルギーをみんなに　そしてクリーンに

Goal 12:責任ある消費と生産

Goal 13:気候アクション

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。読みやすくするために、数行にわたって表が表示されます。回答行を追加するには、表の下にある [回答行を追加] ボタンを押してください。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **ID** | **バリューチェーンのどこで機会が生じますか?** | **機会の種類** | **主な気候関連機会要因** | **財務上の影響の種類** | **企業固有の内容の説明** | **時間的視点** |
| 選択肢:* Opp1～Opp100
 | 選択肢:* 直接操業
* サプライチェーン
* 顧客
* 投資チェーン
 | 選択肢:* リソースの効率
* エネルギー源
* 製品およびサービス
* 市場
* 弾力性
 | 以下のドロップダウン選択肢をご覧ください | 以下のドロップダウン選択肢をご覧ください | 文章記入欄[最大2,400文字] | 選択肢:* 現在
* 短期
* 中期
* 長期
 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **可能性** | **影響の程度** | **財務上の潜在的影響額をご回答いただくことは可能ですか？** | **財務上の潜在的影響額 (通貨)** | **財務上の潜在的影響額 – 最小 (通貨)** | **財務上の潜在的影響額 – 最大 (通貨)** |
| 選択肢:* ほぼ確実
* 可能性が非常に高い
* 可能性が高い
* 5割を超える確率で
* 可能性がおよそ5割
* 可能性が低い
* 可能性が非常に低い
* 可能性が並外れて低い
* 不明
 | 選択肢:* 高い
* やや高い
* 中程度
* 中程度～低い
* 低い
* 不明
 | 選択肢:* はい、単一の推計値
* はい、推定範囲
* いいえ、このデータはありません
 | 数値記入欄[最大小数点第2位までを用いて、0～999,999,999,999,999の数字を入力] | 数値記入欄[最大小数点第2位までを用いて、0～999,999,999,999,999の数字を入力] | 数値記入欄[最大小数点第2位までを用いて、0～999,999,999,999,999の数字を入力] |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **財務上の影響額の説明** | **機会を実現するための戦略** | **機会を実現するための費用** | **コメント** |
| 文章記入欄[最大1,000文字] | 文章入力欄 [最大1,500字] | 数値記入欄[最大小数点第2位までを用いて、0～999,999,999,999,999の数字を入力] | 文章記入欄[最大1,000文字] |

[回答行を追加]

主な気候関連機会要因ドロップダウン選択肢(4番目の列)

以下の選択肢から1つ選択してください:

|  |  |
| --- | --- |
| リソースの効率* より効率的な輸送方法の使用
* より効率的な生産および物流プロセスの使用
* リサイクルの利用
* より効率的な建物への移転
* 水の使用と消費の削減
* その他

エネルギー源* 低排出量エネルギー源の使用
* 支援的政策のインセンティブ使用
* 新技術の使用
* 炭素市場への参加
* 分散的エネルギー生成への移行
* その他
 | 製品およびサービス* 低排出量商品およびサービスの開発および/または拡張
* 気候変動適応と保険リスクソリューションの開発
* R&D及び技術革新を通じた新製品やサービスの開発
* 事業活動を多様化する能力
* 消費者の嗜好の移り変わり
* その他

市場* 新市場への参入
* 公共セクターのインセンティブ使用
* 保険適用が必要な新たな資産および所在地への利用
* その他

弾力性* 再生可能エネルギープログラムへの参加および省エネ対策の適応
* リソースの代替/多様化
* その他
 |

財務上の影響ドロップダウン選択肢の種類(5番目の列)

以下の選択肢から1つ選択してください:

|  |  |
| --- | --- |
| リソースの効率* 事業支出削減(例えば、効率向上やコスト削減を通じた)
* 売上増につながる生産能力増大
* 固定資産の価値上昇(例：評価の高い省エネビル)
* 労働力管理および計画に対する恩恵(例：低コストにつながる安全衛生、従業員満足度の向上)
* その他 (具体的にお答えください)

エネルギー源* 運転費用削減(例えば、最低の排除費用の使用を通じた)
* 将来の化石燃料価格上昇に曝されることを減らす
* 温室効果ガス排出量を減らし、炭素費用の変動に対する過敏さを少なくする
* 低排出技術への投資に対する見返り
* 資本の利用可能性の拡大(例：より多くの投資家が低排出手順を好む)
* 商品/サービスの需要増につながる評判上の利益
* その他 (具体的にお答えください)
 | 製品およびサービス* 低排出製品およびサービスに対する需要を通じた売上増
* 適応ニーズに対する新たなソリューションを通じた売上増(例：保険リスク転移製品やサービス)
* 移り変わる消費者の嗜好を反映し、より良い競争上の地位を確立することによる売上増
* その他 (具体的にお答えください)

市場* 新市場や新興市場への参入を通じた売上増(例えば、政府、開発銀行との協力)
* 金融資産の多様化増大(例：グリーンボンドやインフラ)
* その他 (具体的にお答えください)

弾力性* 弾力性計画を通じた市場評価向上(例えば、インフラ、土地、建物)
* サプライチェーンの信頼性及びさまざまな条件下で運営する能力の向上
* 弾力性の獲得による新しい製品やサービスを通じた売上増
* その他 (具体的にお答えください)
 |

(C2.4b) 御社に気候関連機会があると考えない理由は?

質問の依存性

C2.4の回答で「いいえ」または「はい、機会を特定したが、それを実現することはできない」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください:

|  |  |
| --- | --- |
| **主な理由** | **説明してください** |
| 選択肢:* 機会が存在しますが、それを実現することができません
* 機会は存在するが、事業に実質的な財務的または戦略的な影響を及ぼす可能性があるものはない
* 評価中
* 重要でないと判断した
* 経営層から機会を特定するようにとの指示がない
* まだ評価していない
* その他 (具体的にお答えください)
 | 文章記入欄[最大2,400文字] |

事業影響評価

(C2.5) 特定したリスクと機会が事業に影響を及ぼした分野と、その程度を記載してください。

質問の依存性

この質問はC2.3および/またはC2.4の回答で「はい」を選択した場合のみ表示されます。

2018年からの変更点

ガイダンスを修正

他の枠組みとの関連

TCFD

戦略上の推奨開示b)組織の事業、戦略、および財務計画に対する気候関連リスクおよび機会の影響を記述します。

SDG

Goal 12:責任ある消費と生産

回答選択肢

以下の表を記入してください:

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **領域** | **影響** | **詳細** |
| 製品およびサービス | 選択肢:* 影響を及ぼした
* 一部サプライヤー、施設、または製品ラインに影響を及ぼした
* まだ影響を及ぼしていない
* 影響を及ぼしていない
* 関連性を評価していない
* リスクまたは機会を特定していない
 | 文章記入欄[最大2,400文字] |
| サプライチェーンおよび/またはバリューチェーン |  |  |
| 適応および緩和活動 |  |  |
| 研究開発への投資 |  |  |
| 運用 |  |  |
| その他 (具体的にお答えください) |  |  |

財務計画評価

(C2.6) どのような場合にどのような方法で、特定したリスクと機会を御社の財務計画プロセスに組み込んだかを説明してください。

質問の依存性

この質問はC2.3および/またはC2.4の回答で「はい」を選択した場合のみ表示されます。

2018年からの変更点

ガイダンスを修正

他の枠組みとの関連

TCFD

戦略上の推奨開示b)組織の事業、戦略、および財務計画に対する気候関連リスクおよび機会の影響を記述します。

回答選択肢

以下の表を記入してください:

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **領域** | **事業への関連性(relevance)** | **詳細** |
| 売上 | 選択肢:* 影響を及ぼした
* 一部サプライヤー、施設、または製品ラインに影響を及ぼした
* 影響を及ぼしていない
* まだ影響を及ぼしていない
* 関連性を評価していない
* リスクまたは機会を特定していない
 | 文章記入欄[最大2,400 文字] |
| 事業支出 |  |  |
| 資本支出/資本配分 |  |  |
| 買収および投資引き上げ |  |  |
| 資本へのアクセス |  |  |
| 資産 |  |  |
| 負債 |  |  |
| その他 |  |  |

C3事業戦略

ビジネス戦略

(C3.1) 御社の事業戦略の中に気候変動課題が組み込まれていますか?

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みとの関連

TCFD

戦略上の推奨開示b)組織の事業、戦略、および財務計画に対する気候関連リスクおよび機会の影響を記述します。

SDG

Goal 13:気候アクション

回答選択肢

以下の選択肢から1つ選択してください:

* はい
* いいえ

(C3.1a) 御社は事業戦略を知らせるのに気候関連シナリオ分析を使用していますか?

質問の依存性

C3.1の回答で「はい」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

他のネットワークと結合

TCFD

戦略上の推奨開示 c) 2℃以下のシナリオを含むさまざまな気候関連シナリオを考慮に入れる組織の戦略の弾力性を記述します。

SDG

Goal 13:気候アクション

2018 RobecoSAM企業持続可能性評価(DJSI)

シナリオ分析

回答選択肢

以下の選択肢のうちから1つを選択します:

* はい、定性的に
* はい、定量的に
* はい、定性的および定量的に
* いいえ。ただし、今後2年以内にそうすることを見込んでいる
* いいえ。今後2年以内にそうすることは見込んでいない

(C3.1c) 気候関連課題は御社の事業目標および戦略にどのように組み込まれているか説明します。

質問の依存性

C3.1の回答で「Yes」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みとの関連

TCFD

戦略上の推奨開示b)組織の事業、戦略、および財務計画に対する気候関連リスクおよび機会の影響を記述します。

SDG

Goal 13:気候アクション

回答選択肢

これは、7,000文字の制限のある自由回答式の質問です。

本開示プラットフォームに別の文書からコピーする場合、書式設定は保持されませんのでご注意ください。

(C3.1d) 気候関連シナリオ分析の御社による使用の詳細を記入します。

質問の依存性

C3.1aの回答で「はい、定性的に」、「はい、定量的に」、「はい、定性的および定量的に」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

若干の変更

他の枠組みとの関連

TCFD

戦略の項目における推奨開示事項b)組織の事業、戦略、および財務計画に対する気候関連リスクおよび機会の影響を記述してください。

戦略上の推奨開示 c) 2℃以下のシナリオを含むさまざまな気候関連シナリオを考慮に入れる組織の戦略の弾力性を記述します。

SDG

Goal 13:気候アクション

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。表の下にある「回答行を追加」ボタンを押すことで、回答行を追加できます。

|  |  |
| --- | --- |
| **気候関連シナリオ** | **詳細** |
| 該当するものをすべて選択してください:* 2DS
* IEA 450
* グリーンピース
* DDPP
* IRENA
* RCP 2.6
* RCP 4.5
* RCP 6
* RCP 8.5
* IEA B2DS
* IEA持続可能な発展シナリオ
* IEA NPS
* IEA CPS
* BNEF NEO
* リマインド
* メッセージ-GLOBIOM
* 国レベルで決定した貢献(NDCs)
* その他(詳述してください)
 | このシナリオに使用される入力データ、仮定、および分析方法を開示してください。既存のシナリオ(例えば、IEA 450など)に関しては、そのニーズを満たすために入力データ、仮定、または分析方法をどのように修正/変更したかを開示してください。文章記入欄[最大4,000文字] |

[回答行を追加]

(C3.1f) 気候関連課題が御社の事業目標および戦略に組み込まれていないのはなぜですか?

質問の依存性

C3.1の回答で「No」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

これは、5,000文字の制限のある自由回答式の質問です。

本開示プラットフォームに別の文書からコピーする場合、書式設定は保持されませんのでご注意ください。

(C3.1g) 御社が事業戦略を知らせるのに気候関連シナリオ分析を使用しないのはなぜですか?

質問の依存性

C3.1aの回答で「いいえ。ただし、今後2年以内にそうすることを見込んでいる」または「いいえ。今後2年以内にそうすることは見込んでいない」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

これは、5,000文字の制限のある自由回答式の質問です。

本開示プラットフォームに別の文書からコピーする場合、書式設定は保持されませんのでご注意ください。

C4目標と実績

目標

(C4.1) 報告年に有効な排出量目標はありましたか?

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みとの関連

TCFD

指標および目標に関連した推奨開示 c) 気候関連リスクおよび機会、そして目標に対する成績を管理するために組織によって使用される目標について述べます。

SDG

Goal 7:エネルギーをみんなに　そしてクリーンに

Goal 12:責任ある消費と生産

回答選択肢

以下の選択肢のうちから1つを選択します:

* 総量目標
* 原単位目標
* 総量目標と原単位目標
* 目標なし

(C4.1a) 御社の排出量総量目標と、その目標に対する進捗状況の詳細を記入してください。

質問の依存性

C4.1の回答で「総量目標」または「総量目標と原単位目標の両方」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

若干の変更

他の枠組みとの関連

TCFD

指標および目標に関連した推奨開示 c) 気候関連リスクおよび機会、そして目標に対する成績を管理するために組織によって使用される目標について述べます。

SDG

Goal 7:エネルギーをみんなに　そしてクリーンに

Goal 12:責任ある消費と生産

Goal 13:気候アクション

2018 RobecoSAM企業持続可能性評価(DJSI)

気候関連目標

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。読みやすくするために、数行の上に表が表示されます。表の下にある「回答行を追加」ボタンを押すことで、回答行を追加できます。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **目標参照番号** | **スコープ** | **スコープ総量に対する目標対象排出量の割合** | **基準年からの目標削減率 (%)** | **基準年** | **開始年** | **目標の対象となる基準年排出量(トンCO2換算)** |
| 選択肢:Abs1～Abs100 | 以下のドロップダウン選択肢から選択します | パーセンテージ記入欄[最大小数点第2位を用いて、0～100の割合を入力] | パーセンテージ記入欄[最大小数点第2位を用いて、0～100の割合を入力] | 数値記入欄[1900～2019の数字を入力] | 数値記入欄[1900～2019の数字を入力] | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～999,999,999,999の数字を入力] |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **目標年** | **科学的根拠に基づいた排出削減目標ですか?** | **目標達成度 (%)** | **目標の状況** | **説明してください** |
| 数値記入欄 [2000～2100の整数を入力] | 以下のドロップダウン選択肢から選択します | パーセンテージ記入欄[最大小数点第2位を用いて、0～100の割合を入力] | 選択肢:* 新規
* 設定中
* 達成済み
* 有効期限切れ
* 監督
* 置き換えた
* 取り下げた
 | 文章記入欄[最大2,400文字] |

 [回答行を追加]

**スコープドロップダウン選択肢：**

以下の選択肢のうちから1つを選択します:

* スコープ1
* スコープ2(ロケーション基準)
* スコープ2(マーケット基準)
* スコープ1+2(ロケーション基準)
* スコープ1+2(マーケット基準)
* スコープ1+2(ロケーション基準)+3(上流)
* スコープ1+2(ロケーション基準)+3(下流)
* スコープ1+2(ロケーション基準)+3(上流および下流)
* スコープ1+2(マーケット基準)+3(上流)
* スコープ1+2(マーケット基準)+3(下流)
* スコープ１＋２（マーケット基準）＋３（上流および下流）
* スコープ3(上流)
* スコープ3(下流)
* スコープ3(上流および下流)
* スコープ３:購入した商品およびサービス
* スコープ3:資本財
* スコープ3:燃料およびエネルギー関連活動(スコープ1 または2に含まれない)
* スコープ3:上流の輸送および物流
* スコープ3:事業から出る廃棄物
* スコープ３:出張
* スコープ３:雇用者の通勤
* スコープ３:上流のリース資産
* スコープ３:投資
* スコープ３:下流の輸送および物流
* スコープ３:販売製品の加工
* スコープ３:販売製品の使用
* スコープ３:販売製品の生産終了処理
* スコープ３:下流のリース資産
* スコープ３:フランチャイズ
* その他(詳述してください)

**「科学的根拠に基づいた排出削減目標ですか」ドロップダウン選択肢:**

以下の選択肢のうちから1つを選択します:

* はい、科学的根拠に基づいた目標(SBT)イニシアチブにより、この目標は科学的根拠に基づくとして承認されています
* はい。しかし、科学的根拠に基づいた目標(SBT)イニシアチブにより、この目標は科学的根拠に基づくとして承認されていません
* いいえ。しかし、科学的根拠に基づく別の目標を報告します
* いいえ。しかし、今後2年以内に設定する見込み
* いいえ、今後2年以内に設定する見込みはない

(C4.1b) 御社の排出原単位目標とその目標に対する進捗状況の詳細を記入してください。

質問の依存性

C4.1の回答で「原単位目標」または「総量目標と原単位目標の両方」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

若干の変更

他の枠組みとの関連

TCFD

指標および目標に関連した推奨開示 c) 気候関連リスクおよび機会、そして目標に対する成績を管理するために組織によって使用される目標について述べます。

SDG

Goal 7:エネルギーをみんなに　そしてクリーンに

Goal 12:責任ある消費と生産

Goal 13:気候アクション

2018 RobecoSAM企業持続可能性評価(DJSI)

気候関連目標

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。読みやすくするために、数行の上に表が表示されます。回答行を追加するには、表の下にある [回答行を追加] ボタンを押してください。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **目標参照番号** | **スコープ** | **スコープ総量に対する目標対象排出量の割合** | **基準年からの目標削減率 (%)** | **単位** | **基準年** | **開始年** |
| 選択肢:Int1～Int100 | 以下のドロップダウン選択肢から選択します | パーセンテージ記入欄[最大小数点第2位を用いて、0～100の割合を入力] | パーセンテージ記入欄[最大小数点第2位を用いて、0～100の割合を入力] | 以下のドロップダウン選択肢から選択します | 数値記入欄[1900～2019の整数を入力] | 数値記入欄[1900～2019の整数を入力] |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **目標の対象となっている正規化した基準年排出量(トンCO2換算)** | **目標年** | **科学的根拠に基づいた排出削減目標ですか?** | **目標達成度 (%)** | **目標の状況** | **説明してください** | **スコープ１＋２総量排出量で見込まれる変化率** | **スコープ３総量排出量で見込まれる変化率** |
| 数値記入欄[最大小数点第10位を用いて、コンマなしで0～999,999,999,999の数字を入力] | 数値記入欄[2000～2100の整数を入力] | 以下のドロップダウン選択肢から選択します | パーセンテージ記入欄[最大小数点第2位を用いて、0～100の割合を入力] | 選択肢:* 新規
* 設定中
* 達成済み
* 有効期限切れ
* 監督
* 置き換えた
* 取り下げた
 | 文章記入欄[最大2,400文字] | パーセンテージ記入欄[最大小数点第2位を用いて、-999～999の割合を入力] | パーセンテージ記入欄[最大小数点第2位を用いて、-999～999の割合を入力] |

[回答行を追加]

スコープドロップダウン(2番目の列)

以下の選択肢から1つ選択してください:

|  |  |
| --- | --- |
| * スコープ1
* スコープ２（ロケーション基準）
* スコープ2(マーケット基準)
* スコープ1+2(ロケーション基準)
* スコープ1+2(マーケット基準)
* スコープ1+2(ロケーション基準)+3(上流)
* スコープ1+2(ロケーション基準)+3(下流)
* スコープ1+2(ロケーション基準)+3(上流および下流)
* スコープ1+2(マーケット基準)+3(上流)
* スコープ1+2(マーケット基準)+3(下流)
* スコープ１＋２（マーケット基準）＋３（上流および下流）
* スコープ3(上流)
* スコープ3(下流)
* スコープ3(上流および下流)
* スコープ３:購入した商品およびサービス
* スコープ3:資本財
* スコープ3:燃料およびエネルギー関連活動(スコープ1 または2に含まれない)
 | * スコープ3:上流の輸送および物流
* スコープ3:事業から出る廃棄物
* スコープ３:出張
* スコープ３:雇用者の通勤
* スコープ３:上流のリース資産
* スコープ３:投資
* スコープ３:下流の輸送および物流
* スコープ３:販売製品の加工
* スコープ３:販売製品の使用
* スコープ３:販売製品の生産終了処理
* スコープ３:下流のリース資産
* スコープ３:フランチャイズ
* その他 (具体的にお答えください)
 |

指標ドロップダウン選択肢(5番目の列)

以下のドロップダウンメニューから以下の選択肢の1つを選択します。アスタリスク(\*)の付いた選択肢は、科学的根拠に基づいた目標設定法に対して評価可能な指標です([科学的根拠に基づく目標に関するテクニカルノート](https://b8f65cb373b1b7b15feb-c70d8ead6ced550b4d987d7c03fcdd1d.ssl.cf3.rackcdn.com/cms/guidance_docs/pdfs/000/000/386/original/CDP-technical-note-science-based-targets.pdf?1489587578)をご覧ください):

|  |  |
| --- | --- |
| * グラムCO2換算/売上旅客キロ\*
* トンCO2換算/USD($)付加価値\*
* トンCO2換算/平方メートル\*
* トンCO2換算/アルミニウムのトン\*
* トンCO2換算/鋼鉄のトン\*
* トンCO2換算/セメントのトン\*
* トンCO2換算/段ボールのトン\*
* グラムCO2換算/キロメートル\*
* トンCO2換算/単位売上
* トンCO2換算/単位フルタイム等量(正社員数)
* トンCO2換算/単位勤務時間
* トンCO2換算/製品のトン
* トンCO2換算/製品のリットル
* トンCO2換算/生産単位
 | * トンCO2換算/提供サービス単位
* トンCO2換算/平方フィート\*
* トンCO2換算/キロメートル
* トンCO2換算/旅客キロメートル\*
* トンCO2換算/メガワット時(MWh)\*
* トンCO2換算/石油換算バレル(BOE)
* トンCO2換算/生産した車両数
* トンCO2換算/処理された鉱石のトン
* トンCO2換算/1オンスの金
* トンCO2換算/1オンスの白金
* トンCO2換算/凝集体のトン
* トンCO2換算/10億(通貨単位)の運用資金
* その他 (具体的にお答えください)
 |

「科学的根拠に基づいた排出削減目標ですか」ドロップダウン選択肢(10番目の列)

以下の選択肢から1つ選択してください:

|  |  |
| --- | --- |
| * はい、科学的根拠に基づいた目標のイニシアチブにより、この目標は科学的根拠に基づくとして承認されています
* はい。SBTと認識しているが、まだSBTイニシアチブによる認定を受けていない
 | * いいえ。この目標はSBTではないが、他にSBTの目標を回答している
* いいえ。しかし、今後2年以内に設定する見込み
* いいえ、今後2年以内に設定する見込みはない
 |

(C4.1c) 排出量目標を設定していない理由、および今後5年間の排出量変化予測について説明します。

質問の依存性

C4.1の回答で「目標なし」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

ガイダンスを修正

回答選択肢

以下の表を記入してください:

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **主な理由** | **5年間の予測** | **説明してください** |
| 選択肢:* 今後2年以内に目標を導入する予定です
* 重要ですが、差し迫った事業上の優先事項ではない
* 重要でないと判断し、理由も説明
* 社内リソースの不足
* 事業活動に関するデータ不足
* 経営陣から指示がないため
* その他 (具体的にお答えください)
 | 文章記入欄[最大2,400文字] | 文章記入欄[最大2,400文字] |

その他の気候関連目標

(C4.2) 質問C4.1/a/bで報告していないその他の重要な気候関連目標の詳細を記載してください。

2018年からの変更点

若干の変更

枠組みと結合

TCFD

指標および目標に関連した推奨開示 a) その戦略とリスク管理プロセスに沿って気候関連リスクおよび機会を評価するために組織によって使用される指標を開示します。

指標および目標に関連した推奨開示 c) 気候関連リスクおよび機会、そして目標に対する成績を管理するために組織によって使用される目標について述べます。

SDG

Goal 7:エネルギーをみんなに　そしてクリーンに

Goal 12:責任ある消費と生産

Goal 13:気候アクション

2018 RobecoSAM企業持続可能性評価(DJSI)

気候関連目標

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。読みやすくするために、数行の上に表が表示されます。回答行を追加するには、表の下にある [回答行を追加] ボタンを押してください。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **目標** | **KPI - 指標分子** | **KPI - 指標分母(原単位のみ)** | **基準年** | **開始年** | **目標年** |
| 選択肢:* エネルギー生産性
* 再生可能電力消費量
* 再生可能電力生産量
* 再生可能エネルギー目標 (電力、熱、蒸気、冷却を含む)
* 再生可能燃料
* 廃棄物
* ゼロ/低炭素車
* エネルギー使用量
* 土地利用
* メタン削減目標
* サプライヤーとの協働
* 研究開発投資
* その他 (具体的にお答えください)
 | 文章入力欄[最大200文字] | 文章入力欄[最大200文字] | 数値記入欄[1900～2019の数字を入力] | 数値記入欄[1900～2019の数字を入力] | 数値記入欄[2000～2100の整数を入力] |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **基準年のKPI** | **目標年のKPI** | **報告年の達成度 (%)** | **目標の状況** | **説明してください** | **排出量目標の一部** | **この目標は包括的なイニシアチブの一部ですか?** |
| 数値記入欄[最大小数点第10位を用いて、コンマなしで0～999,999,999,999の数字を入力] | 数値記入欄[最大小数点第10位を用いて、コンマなしで0～999,999,999,999の数字を入力] | パーセンテージ記入欄[最大小数点第2位を用いて、0～100の割合を入力] | 選択肢:* 新規
* 設定中
* 達成済み
* 有効期限切れ
* 監督
* 置き換えた
* 取り下げた
 | 文章記入欄[最大2,400文字] | 文章記入欄[最大2,400文字][排出量削減目標ID] | 選択肢:* RE100
* EP100
* EV100
* Below50 – 持続可能燃料
* 科学的根拠に基づく目標(SBT)イニシアチブ
* 一時的な気候汚染物質の削減
* 森林伐採の停止
* 低炭素技術提携イニシアチブ
* いいえ、包括的なイニシアチブの一部ではありません
* その他 (具体的にお答えください)
 |

[回答行を追加]

排出量削減活動

(C4.3) 報告年内に有効であった排出量削減イニシアチブがありましたか?これには、計画段階及び実行段階のものを含みます。

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みとの関連

SDG

Goal 7:エネルギーをみんなに　そしてクリーンに

Goal 13:気候アクション

回答選択肢

以下の選択肢から1つ選択してください:

* はい
* いいえ

(C4.3a) 各開発段階ごとのイニシアチブの総数、そして実施段階のイニシアチブについては、推定排出削減量 (CO2換算) をお答えください。

質問の依存性

C4.3の回答で「はい」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

若干の変更

他の枠組みとの関連

SDG

Goal 7:エネルギーをみんなに　そしてクリーンに

Goal 13:気候アクション

回答選択肢

以下の表を記入してください:

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **開発の段階** | **イニシアチブの数** | **推定年間CO2換算排出削減量の合計値(トンCO2換算)(\*の付いた項目のみ)** |
| 調査中 | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～999,999,999,999の数字を入力] | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～999,999,999,999の数字を入力] |
| 実施予定\* |  |  |
| 実施開始(部分的)\* |  |  |
| 実施中\* |  |  |
| 実施できず |  |  |

(C4.3b) 報告年に実施されたイニシアチブの詳細を以下の表に記入します。

質問の依存性

C4.3の回答で「はい」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

若干の変更

他の枠組みとの関連

SDG

Goal 7:エネルギーをみんなに　そしてクリーンに

Goal 13:気候アクション

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。読みやすくするために、数行の上に表が表示されます。回答行を追加するには、表の下にある [回答行を追加] ボタンを押してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **イニシアチブの種類** | **イニシアチブの詳細** | **推定年間CO2換算排出削減量(トンCO2換算)** | **スコープ** | **自主的/ 義務的** |
| 選択肢:* 省エネ:建物基礎構造
* エネルギー公立建物サービス
* エネルギー公立プロセス
* 漏えい排出物削減
* 低炭素エネルギー購入
* 低炭素エネルギー設備
* プロセス排出の削減
* その他(詳述してください)
 | 以下のドロップダウン選択肢から選択します | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～99,999,999,999の数字を入力] | 選択肢:* スコープ1
* スコープ２（ロケーション基準）
* スコープ2(マーケット基準)
* スコープ3
 | 選択肢:* 自主的
* 義務的
 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **年間金銭的節約額(単位通貨、C0.4で指定した通り)** | **必要とされた投資金額(単位通貨、C0.4で指定した通り)** | **払戻期間** | **イニシアチブの推定活動期間** | **コメント** |
| 数値記入欄[小数点を用いず、コンマなしで0～999,999,999,999,999の数字を入力] | 数値記入欄[小数点を用いず、コンマなしで0～999,999,999,999,999の数字を入力] | 選択肢:* 1年未満
* 1～3年
* 4～10年
* 11～15年
* 16～20年
* 21～25年
* 25年超
* ペイバックなし
 | 選択肢:* 1年未満
* 1～2年
* 3～5年
* 6～10年
* 11～15年
* 16～20年
* 21～30年
* 30年超
* 継続中
 | 文章入力欄[最大1,500文字] |

[回答行を追加]

イニシアチブについてのドロップダウン選択肢の内容(2番目の列)

以下の選択肢から1つ選択してください:

|  |  |
| --- | --- |
| 省エネ:建物基礎構造* 断熱
* メンテナンス プログラム
* その他 (具体的にお答えください)

省エネ:建物サービス* 建物制御
* HVAC
* 照明
* モーターおよび駆動装置
* 熱電併給
* その他 (具体的にお答えください)

省エネ:プロセス* 熱回収
* 冷却技術
* 冷凍
* プロセス最適化
* 燃料切り替え
* 圧縮空気
* 熱電併給
* 廃水処理
* 水再利用
* 蒸気の再利用
* 機械交換
* 廃棄物回収
* その他 (具体的にお答えください)

一時的排出量削減* 農業メタン捕捉
* 農業N2O削減、
* 埋立地メタン捕捉、
* 石油/天然ガス メタンの漏れ捕捉/防止
* 冷媒漏れ削減
* その他(詳述してください)
 | 低炭素エネルギー購入* バイオマス
* バイオガス
* 燃料電池
* 地熱
* 水力発電
* ソーラー給湯
* 太陽光発電
* 集光型太陽光発電(CPV)
* 原子力
* 風力
* その他 (具体的にお答えください)

低炭素エネルギー設備* バイオマス
* バイオガス
* 炭素捕捉および貯蔵
* 燃料電池
* 地熱
* 水力発電
* ソーラー給湯
* 太陽光発電
* 集光型太陽光発電(CPV)
* 天然ガス
* 風力
* その他 (具体的にお答えください)

プロセス排出量削減* 新規設備
* 製品設計
* 操業の変更
* 行動変化
* 加工材料選定
* プロセス水
* その他 (具体的にお答えください)
 |

(C4.3c) 排出量削減活動への投資を促進するために御社はどのような方法を使っていますか?

質問の依存性

C4.3の回答で「はい」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みとの関連

SDG

Goal 7:エネルギーをみんなに　そしてクリーンに

Goal 13:気候アクション

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。表の下にある「回答行を追加」ボタンを押すことで、回答行を追加できます。

|  |  |
| --- | --- |
| **方法** | **コメント** |
| 選択肢:* 規制要件/基準への準拠
* 省エネの専用予算
* 低炭素製品の研究開発の専用予算
* その他の排出量削減活動の専用予算
* 従業員の協働
* 財務最適化計算
* 社内カーボン プライシング
* 社内インセンティブ/褒賞プログラム
* 社内財務メカニズム
* 低投資利益率（ROI）の明細
* 限界削減費用曲線
* 技術開発に関する政府との連携
* その他
 | 文章記入欄[最大2,400文字] |

[回答行を追加]

(C4.3d) 報告年の間に積極的な排出量削減イニシアチブがなかった理由は?

質問の依存性

C4.3の回答で「いいえ」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

これは、5,000文字の制限のある自由回答式の質問です。

本開示プラットフォームに別の文書からコピーする場合、書式設定は保持されませんのでご注意ください。

質問C4.4は、以下のセクターで活動している組織にのみ適用されます:

* 農産物
* 食品・飲料・タバコ
* 製紙および林業

低カーボン製品

(C4.5) 御社の製品やサービスに関して低カーボン製品に分類されるものはありますか。もしくは、御社の製品やサービスによって第三者がGHG排出を削減できますか。

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みとの関連

SDG

Goal 13:気候アクション

回答選択肢

以下の選択肢から1つ選択してください:

* はい
* いいえ

(C4.5a) 低炭素製品に分類している、あるいは第三者が温室効果ガス排出を回避できるようにする御社の製品および/またはサービスの詳細を記入します。

質問の依存性

C4.5の回答で「はい」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みとの関連

SDG

Goal 12:責任ある消費と生産

Goal 13:気候アクション

2018 RobecoSAM企業持続可能性評価(DJSI)

製品

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。表の下にある「回答行を追加」ボタンを押すことで、回答行を追加できます。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **集合のレベル** | **製品/製品群の内容** | **これらは低炭素製品ですか、あるいはこれらによって回避排出量が可能になりますか?** | **低炭素に製品を分類するために、あるいは回避排出量を計算するために使用された分類法、プロジェクト、または方法** | **報告年の低炭素製品からの売上の比率** | **コメント** |
| 選択肢:* 製品
* 製品群
* 全社的
 | 文章記入欄[最大2,400文字] | 選択肢:* 低炭素製品
* 回避排出量
* 低炭素製品および回避排出量
 | 選択肢:* 低炭素投資(LCI)レジストリ分類法
* 気候ボンド分類法
* 回避排出量の課題の取り組み - 化学セクター
* ICTの炭素削減影響の評価
* その他 (具体的にお答えください)
 | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～100の数字を入力] | 文章記入欄[最大2,400文字] |

[回答行を追加]

C5排出量算定

基準年排出量

(C5.1)　基準年と基準年の排出量（スコープ1および2）を記入します。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の表を記入してください:

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **スコープ** | **基準年開始** | **基準年終了** | **基準年排出量(トンCO2換算)** | **コメント** |
| スコープ1 | カレンダーボタンを使用するか、日/月/年の形式で手動で日付を入力します | カレンダーボタンを使用するか、日/月/年の形式で手動で日付を入力します | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～999,999,999,999の数字を入力] | 文章記入欄[最大2,400文字] |
| スコープ2(ロケーション基準) |  |  |  |  |
| スコープ2(マーケット基準) |  |  |  |  |

排出量算定

(C5.2) 活動データの収集やスコープ1およびスコープ2排出量の計算に使用した基準名、プロトコル名、方法論を選択してください。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の選択肢から該当するものをすべて選択:

* ABI Energia Linee Guida
* エネルギーの合理的な使用に関する法令
* 米国石油協会、石油および天然ガスに関する温室効果ガス排出方法の概要、2009年
* オーストラリア - 国家温室効果ガスおよびエネルギー報告法
* Bilan Carbone
* ブラジル温室効果ガス プロトコル プログラム
* カナダ石油生産者協会、温室効果ガス排出量の計算、2003年
* 中国企業省エネルギーおよび温室効果ガス管理プログラム
* DEFRA(環境食糧農林省)2017年自主的報告ガイドライン
* ENCORD:建設CO2換算測定プロトコル
* エネルギー情報局1605B
* カナダ環境省、電気公共事業に対する六フッ化硫黄(SF6)排出量評価および報告プロトコル
* カナダ環境省、アルミニウム生産、温室効果ガス排出量推定ガイダンスマニュアル
* カナダ環境省、卑金属溶錬/精錬、温室効果ガス排出量推定ガイダンスマニュアル
* カナダ環境省、セメント生産、温室効果ガス排出量推定ガイダンスマニュアル
* カナダ環境省、一次鉄および鋼鉄生産、温室効果ガス排出量推定ガイダンスマニュアル
* カナダ環境省、石灰生産、温室効果ガス排出量推定ガイダンスマニュアル
* カナダ環境省、一次マグネシウム生産および鋳造、温室効果ガス排出量推定ガイダンスマニュアル
* カナダ環境省、金属鉱業、温室効果ガス排出量推定ガイダンスマニュアル
* EPRA(欧州公共不動産協会)ガイドライン、2011年
* 欧州連合排出権商取引システム(EU ETS):監視および報告規制(MMR) - 設備に関する一般的ガイダンス
* 欧州連合排出権商取引システム(EU ETS):監視および報告規制(MMR) - 航空機運行に関する一般的ガイダンス
* 香港環境保護省、建物の温室効果ガス排出および除去に関する説明および報告のガイドライン、2010年
* ICLEI地方自治体温室効果ガスプロトコル
* インド温室効果ガス インベントリ プログラム
* 国際ワイン業界温室効果ガスプロトコルおよび説明ツール
* 国家温室効果ガス インベントリに関するIPCCガイドライン、2006年
* IPIECAの温室効果ガス排出量の報告に関する石油業界ガイドライン、2003年
* IPIECAの温室効果ガス排出量の報告に関する石油業界ガイドライン、第2版、2011年
* ISO 14064-1
* 日本環境省、地球温暖化対策の促進に関する法律の改定に取って代わられる、地球温暖化に対処する対策の促進に関する法律(2005年改訂)
* 勧告温室効果ガスおよびエネルギー目標管理システム運用ガイドライン
* ニュージーランド - 自発的、企業温室効果ガス報告に関するガイダンス
* フィリピン温室効果ガス説明および報告プログラム(PhilGARP)
* Programa GEI Mexico
* 地域温室効果ガスイニシアチブ(RGGI)モデル規則
* スマート フライト センター:GLEC物流排出方法に関する枠組み
* 台湾 - 温室効果ガス削減法
* タイ温室効果ガス管理組織:組織に対するカーボンフットプリント国家ガイドライン
* 気候レジストリ:電力部門(EPS)プロトコル
* 気候レジストリ:一般的報告プロトコル
* 気候レジストリ:地方自治体運用(LGO)プロトコル
* 気候レジストリ:石油・天然ガス プロトコル
* クール ファーム ツール
* 温室効果ガス指標:企業および非営利団体向け温室効果ガス排出量の計算に関するUNEP(国際環境計画)ガイドライン
* 温室効果ガスプロトコル:事業者の排出量の算定及び報告の基準(改訂版)
* 温室効果ガスプロトコル農業ガイダンス:農業部門に関する事業者の排出量の算定及び報告の基準の解釈
* 温室効果ガスプロトコル:公共部門基準
* 東京キャップ・アンド・トレード・プログラム
* US EPA気候リーダー:鉄鋼生産からの直接的排出
* US EPA気候リーダー:一般固形廃棄物埋め立てからの直接的排出
* US EPA気候リーダー:冷凍および空調機器の製造からの直接的HFCおよびPFC排出
* US EPA気候リーダー:冷凍および空調機器の使用からの直接的HFCおよびPFC排出
* US EPA気候リーダー:電気および蒸気の購入/販売からの間接的排出
* US EPA気候リーダー:定置燃焼からの直接的排出
* US EPA気候リーダー: 移動燃焼源からの直接的排出
* US EPA義務的温室効果ガス報告規則
* WBCSD:セメントCO2およびエネルギープロトコル
* 世界鉄鋼協会CO2排出量データ収集ガイドライン
* その他 (具体的にお答えください)

(C5.2a) 活動データの収集やスコープ1およびスコープ2排出量の計算に使用した基準、プロトコル、方法論の詳細を記入します。

質問の依存性

C5.2の回答で「その他、詳述してください」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

これは、5,000文字の制限のある自由回答式の質問です。

本開示プラットフォームに別の文書からコピーする場合、書式設定は保持されませんのでご注意ください。

C6排出量データ

スコープ１排出量データ

(C6.1) 御社のスコープ1全世界総排出量は何トンCO2換算でしたか?

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みとの関連

TCFD

指標および目標に関して推奨開示b)スコープ1、スコープ2、該当する場合はスコープ3の温室効果ガス(GHG)排出量、および関連リスクを開示します。

SDG

Goal 13:気候アクション

回答選択肢

以下の表を記入します:

|  |  |
| --- | --- |
| **世界的スコープ1総排出量(トンCO2換算)** | **コメント** |
| 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～999,999,999,999の範囲を入力] | 文章記入欄[最大2,400文字] |

スコープ２排出量報告

(C6.2) スコープ2排出量を報告するための御社のアプローチを説明してください。

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みとの関連

SDG

Goal 13:気候アクション

回答選択肢

以下の表を記入してください:

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **スコープ2、ロケーション基準** | **スコープ2、マーケット基準** | **コメント** |
| 選択肢:* スコープ2、ロケーション基準を報告しています
* スコープ2、ロケーション基準を報告していません
 | 選択肢:* スコープ2、マーケット基準の値を報告しています
* 電力供給事業者の排出原単位または残渣ミックスの排出原単位が利用可能な場所での操業はなく、マーケット基準のスコープ2の値を報告できません
* 電力供給事業者の排出原単位または残渣ミックスの排出原単位が利用可能な場所での操業はありますが、マーケット基準のスコープ2の値を報告できません
 | 文章記入欄[最大2,400文字] |

スコープ２排出量データ

(C6.3) 御社のスコープ2全世界総排出量は何トンCO2換算でしたか?

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みとの関連

TCFD

指標および目標に関して推奨開示b)スコープ1、スコープ2、該当する場合はスコープ3の温室効果ガス(GHG)排出量、および関連リスクを開示します。

回答選択肢

以下の表を記入してください:

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **スコープ2、ロケーション基準** | **スコープ2、マーケット基準(該当する場合)** | **コメント** |
| 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～999,999,999,999の数字を入力] | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～999,999,999,999の数字を入力] | 文章記入欄[最大2,400文字] |

例外

(C6.4) スコープ１、２の排出量のバウンダリから除外される子会社、事業所、施設、特定のGHG、事業活動、地域などがありますか？

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の選択肢から1つ選択してください:

* はい
* いいえ

(C6.4a) 開示に含まれない選択した報告境界内にあるスコープ1および2排出量の発生源の詳細を記入します。

質問の依存性

C6.4の回答で「はい」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。表の下にある「回答行を追加」ボタンを押すことで、回答行を追加できます。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **発生源** | **除外する排出源のスコープ１との関連性について** | **除外する排出源のスコープ２（ロケーション基準）との関連性について** | **この発生源のマーケット基準スコープ2排出量の関連性(該当する場合)** | **この発生源が除外される理由を説明します** |
| 文章記入欄[最大2,400文字] | 選択肢:* 排出量を除外されていない
* この排出源からの排出はない
* 排出量に関連性はない
* 排出量に関連性があるが、まだ計算されていない
* 排出量は関連性があり、計算されているが、まだ開示されていない
* 最近取得したために排出量は除外されている
* 排出量は評価されていない
 | 選択肢:* 排出量を除外されていない
* この排出源からの排出はない
* 排出量に関連性はない
* 排出量に関連性があるが、まだ計算されていない
* 排出量は関連性があり、計算されているが、まだ開示されていない
* 最近取得したために排出量は除外されている
* 排出量は評価されていない
 | 選択肢:* 排出量を除外されていない
* この排出源からの排出はない
* 排出量に関連性はない
* 排出量に関連性があるが、まだ計算されていない
* 排出量は関連性があり、計算されているが、まだ開示されていない
* 最近取得したために排出量は除外されている
* 排出量を評価していない
 | 文章記入欄[最大2,400文字] |

スコープ3排出量データ

(C6.5) 除外項目を開示、説明するとともに、御社のスコープ3排出量を説明してください。

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みとの関連

TCFD

指標および目標に関して推奨開示b)スコープ1、スコープ2、該当する場合はスコープ3の温室効果ガス(GHG)排出量、および関連リスクを開示します。

SDG

Goal 12:責任ある消費と生産

Goal 13:気候アクション

2018 RobecoSAM企業持続可能性評価(DJSI)

スコープ３

回答選択肢

以下の表を記入してください:

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **スコープ3排出量の発生源** | **評価状況** | **トンCO2換算** | **排出量計算方法** | **サプライヤーまたはバリューチェーンパートナーから得たデータを用いて計算された排出量の割合** | **説明** |
| 購入した商品およびサービス | 選択肢:* 関連性あり、計算済み
* 関連しているが、算定していない
* 関連性なし、計算済み
* 関連性なし、理由をご説明ください
* 関連性を評価していない
 | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～999,999,999,999の数字を入力] | 文章記入欄[最大2,400文字] | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～100の数字を入力] | 文章記入欄[最大2,400文字] |
| 資本財 |  |  |  |  |  |
| 燃料およびエネルギー関連活動(スコープ1 または2に含まれない) |  |  |  |  |  |
| 上流の輸送および物流 |  |  |  |  |  |
| 操業で発生した廃棄物 |  |  |  |  |  |
| 出張 |  |  |  |  |  |
| 雇用者の通勤 |  |  |  |  |  |
| 上流のリース資産 |  |  |  |  |  |
| 下流の輸送および物流 |  |  |  |  |  |
| 販売製品の加工 |  |  |  |  |  |
| 販売製品の使用 |  |  |  |  |  |
| 販売製品の生産終了処理 |  |  |  |  |  |
| 下流のリース資産 |  |  |  |  |  |
| フランチャイズ |  |  |  |  |  |
| 投資 |  |  |  |  |  |
| その他(上流) |  |  |  |  |  |
| その他(下流) |  |  |  |  |  |

生物学的に隔離された炭素からの排出量

(C6.7) バイオマスやバイオ燃料などによるCO2排出がありますか？

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みとの関連

SDG

Goal 7:エネルギーをみんなに　そしてクリーンに

回答選択肢

以下の選択肢から1つ選択してください:

* はい
* No

(C6.7a)生物学的に隔離された炭素(バイオマスやバイオ燃料)からの排出量をトンCO2単位で記入してください。

質問の依存性

C6.7の回答で「はい」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

若干の変更

他の枠組みとの関連

SDG

Goal 7:エネルギーをみんなに　そしてクリーンに

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください:

|  |  |
| --- | --- |
| **生物学的に隔離された炭素からの排出量 (トンCO2)** | **コメント** |
| 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～999,999,999,999の範囲を入力] | 文章記入欄[最大2,400文字] |

質問C6.8とC6.9は、以下のセクターで活動している組織にのみ適用されます:

* 農産物
* 食品・飲料・タバコ
* 製紙および林業

原単位

(C6.10) 報告年のスコープ１＋２排出量総量について、売上高単位通貨あたりの原単位を回答してください。また、御社事業の操業において、その他に適切な原単位があれば回答してください。

2018年からの変更点

ガイダンスを修正

他の枠組みとの関連

SDG

Goal 13:気候アクション

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。最初に、総売上額の通貨単位あたりの排出原単位を報告する必要があります。回答行を追加するには、表の下にある [回答行を追加] ボタンを押してください。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **原単位数値** | **分子単位(スコープ1および2の組み合わせ全世界総排出量)** | **分母単位** | **分母単位:単位あたりの総量** | **使用したスコープ２の値** | **前年からの変化率** | **変化の増減** | **変化の理由** |
| 数値記入欄[最大小数点第10位を用いて、 コンマなしで0～999,999,999,999の数字を 入力] | トンCO2換算数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～999,999,999,999の数字を入力] | 選択肢:* 売上額合計
* 石油換算バレル（BOE）
* 10億（通貨）の運用資金
* フルタイム(正社員)等量(FTE)
* キロメートル
* 製品量（L）
* 生成されたメガワット時(MWh)
* 伝送されたメガワット時(MWh)
* 製品重量(トン)
* 金重量（オンス）
* プラチナ重量（オンス）
* 乗客キロメートル
* 生じた部屋泊
* 平方フィート
* 平方メートル
* 集合体重量（t）
* アルミニウム重量（t）
* 石炭重量（t）
* 処理された鉱石重量（t）
* 鉄鋼重量（t）
* 単位当たりの勤務時間
* 生産単位
* 提供されたサービスの単位
* 生産車両数
* その他 (具体的にお答えください)
 | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～999,999,999,999,999の数字を入力] | 選択肢:* ロケーション基準
* マーケット基準
 | 数値記入欄[最大 小数点第2位を用いて、0～999の数字を入力] | 選択肢:* 増加
* 減少
* 変化なし
 | 文章記入欄[最大 2,400文字] |

C7排出量内訳

スコープ1内訳:温室効果ガス

(C7.1) 御社では、温室効果ガスの種類別のスコープ1排出量の内訳を作成していますか？

2018年からの変更点

若干の変更

回答選択肢

以下の選択肢から1つ選択してください:

* はい
* No
* わかりません

(C7.1a) スコープ1総排出量の内訳を温室効果ガスの種類ごとに回答し、使用した地球温暖化係数(GWP)それぞれの出典も記入してください。

質問の依存性

C7.1の回答で「はい」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。表の下にある「回答行を追加」ボタンを押すことで、回答行を追加できます。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **温室効果ガス** | **スコープ1排出量(CO2換算トン)** | **GWP参照** |
| 選択肢:* CO2
* CH4
* N2O
* HFCs
* PFCs
* SF6
* NF3
* その他 (具体的にお答えください)
 | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～999,999,999,999の範囲を入力] | 選択肢:* IPCC第5次評価報告書(AR5 – 100年値)
* IPCC第4次評価報告書(AR4 – 100年値)
* IPCC第3次評価報告書(TAR – 100年値)
* IPCC第2次評価報告書(SAR – 100年値)
* IPCC第4次評価報告書(AR4 – 50年値)
* IPCC第3次評価報告書(TAR – 50年値)
* IPCC第3次評価報告書(SAR – 50年値)
* IPCC第5次評価報告書(AR5 – 20年値)
* IPCC第4次評価報告書(AR4 – 20年値)
* IPCC第3次評価報告書(TAR – 20年値)
* IPCC第2次評価報告書(SAR – 20年値)
* その他(詳述してください)
 |

スコープ1内訳：国

(C7.2) スコープ１総排出量の内訳を国別／地域別で回答してください。

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みとの関連

SDG

Goal 12:責任ある消費と生産

Goal 13:気候アクション

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。表の下にある「回答行を追加」ボタンを押すことで、回答行を追加できます。

|  |  |
| --- | --- |
| **国/地域** | **スコープ1排出量(トンCO2換算)** |
| 国および地域のドロップダウンリストから選択します。使用可能な地域およびその構成国の詳細については、テクニカルノート『Country Regions』をご覧ください。 | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～999,999,999,999の数字を入力] |

[回答行を追加]

スコープ1内訳: 事業別内訳

(C7.3) スコープ１排出量の内訳として、その他に回答可能な分類方法があれば回答してください。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の選択肢から該当するものをすべて選択してください:

* 事業部門別
* 施設別
* 活動別

(C7.3a) 事業部門別のスコープ1全世界総排出量の内訳を示します。

質問の依存性

C7.3の回答で「事業部門別」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。回答行を追加するには、表の下にある [回答行を追加] ボタンを押してください。

|  |  |
| --- | --- |
| **事業部門** | **スコープ1排出量(トンCO2換算)** |
| 文章入力欄[最大500文字] | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～99,999,999,999の範囲を入力] |

(C7.3b) 事業部門別のスコープ1全世界総排出量の内訳を示します。

質問の依存性

C7.3の回答で「施設別」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

ガイダンスを修正

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。表の下にある「回答行を追加」ボタンを押すことで、回答行を追加できます。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **施設** | **スコープ1排出量(トンCO2換算)** | **緯度** | **経度** |
| 文章入力欄[最大500文字] | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～999,999,999,999の範囲を入力] | 90.000000～-90.000000の数字を使って、ここに御社の施設の緯度を入力します。例:51.524810 | 180.000000～-180.000000の数字を使って、ここに御社の施設の経度を入力します。例:-0.106958 |

(C7.3c) 事業活動別にスコープ1全世界総排出量の内訳を示します。

質問の依存性

C7.3の回答で「活動別」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。回答行を追加するには、表の下にある [回答行を追加] ボタンを押してください。

|  |  |
| --- | --- |
| **事業活動** | **スコープ1排出量(トンCO2換算)** |
| 文章入力欄[最大500文字] | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～999,999,999,999の範囲を入力] |

[回答行を追加]

質問C7.4は、以下のセクターで活動している組織にのみ適用されます:

* 農産物
* 食品・飲料・タバコ
* 製紙および林業
* 石炭
* 電気公益事業
* 石油・天然ガス
* セメント
* 化学品
* 金属および鉱業
* 鉄
* 輸送OEMs
* 輸送サービス

スコープ2内訳：国

(C7.5) スコープ２排出量の内訳を国/地域別で回答してください。

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みとの関連

SDG

Goal 7:エネルギーをみんなに　そしてクリーンに

Goal 12:責任ある消費と生産

Goal 13:気候アクション

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。表の下にある「回答行を追加」ボタンを押すことで、回答行を追加できます。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **国/地域** | **スコープ２、ロケーション基準（単位：tCO2換算）** | **スコープ２、マーケット基準（単位：tCO2換算）** | **購入または消費した電気、熱、蒸気、または冷却量（MWh）** | **マーケット基準法において考慮した、低炭素の電力/熱/蒸気/冷却を購入、消費した量(MWh)** |
| 国および地域のドロップダウンリストから選択します。使用可能な地域およびその構成国の詳細については、テクニカルノート『Country Regions』をご覧ください。 | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～99,999,999,999の数字を入力] | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～99,999,999,999の数字を入力] | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～999,999,999,999の数字を入力] | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～999,999,999,999の数字を入力] |

スコープ2内訳: 事業別内訳

(C7.6) スコープ２排出量の内訳として、その他に回答可能な分類方法があれば回答してください。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の選択肢から該当するものをすべて選択してください:

* 事業部門別
* 施設別
* 活動別

(C7.6a) 事業部門別のスコープ2全世界総排出量の内訳を示します。

質問の依存性

C7.6の回答で「事業部門別」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。回答行を追加するには、表の下にある [回答行を追加] ボタンを押してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **事業部門** | **スコープ２、ロケーション基準（単位：tCO2換算）** | **スコープ２、マーケット基準（単位：tCO2換算）** |
| 文章入力欄[最大500文字] | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～99,999,999,999の数字を入力] | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～99,999,999,999の数字を入力] |

[回答行を追加]

(C7.6b) 事業所別にスコープ2全世界総排出量の内訳を示します。

質問の依存性

C7.6の回答で「施設別」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

ガイダンスを修正

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。表の下にある「回答行を追加」ボタンを押すことで、回答行を追加できます。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **施設** | **スコープ２、ロケーション基準（単位：tCO2換算）** | **スコープ２、マーケット基準（単位：tCO2換算）** |
| 文章入力欄[最大500文字] | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～99,999,999,999の数字を入力] | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～99,999,999,999の数字を入力] |

[回答行を追加]

(C7.6c) 事業活動にスコープ2全世界総排出量の内訳を示します。

質問の依存性

C7.6の回答で「活動別」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。回答行を追加するには、表の下にある [回答行を追加] ボタンを押してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **事業活動** | **スコープ２、ロケーション基準（単位：tCO2換算）** | **スコープ２、マーケット基準（単位：tCO2換算）** |
| 文章入力欄[最大500文字] | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～99,999,999,999の数字を入力] | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～99,999,999,999の数字を入力] |

[回答行を追加]

質問C-CE7.7/C-CH7.7/C-CO7.7/C-MM7.7/C-OG7.7/C-ST7.7/C-TO7.7/C-TS7.7は、以下のセクターで活動している企業にのみ適用されます:

* セメント
* 化学工業
* 石炭
* 金属および鉱業
* 石油・天然ガス
* 鉄
* 輸送OEMS
* 輸送サービス

質問C7.8は、以下のセクターで活動している組織にのみ適用されます:

* 化学工業
* 輸送メーカー

排出量実績

(C7.9) 報告年における排出量総量（スコープ１＋２）は前年と比較してどのように変化しましたか?

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みとの関連

SDG

Goal 7:エネルギーをみんなに　そしてクリーンに

Goal 12:責任ある消費と生産

Goal 13:気候アクション

回答選択肢

以下の選択肢のうちから1つを選択します:

* 増加
* 減少
* 全般的に変わらない
* 今回が初めての報告年で、そのため昨年と比較できない
* 排出量データがありません

(C7.9a) 世界排出総量(スコープ1と2の合計)の変化の理由を特定し、理由ごとに前年と比較して排出量がどのように変化したかを示します。

質問の依存性

C7.9の回答で「増加」、「減少」または「全般的に変わらない」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みとの関連

SDG

Goal 7:エネルギーをみんなに　そしてクリーンに

回答選択肢

以下の表を記入してください:

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **理由** | **排出量の変化(トンCO2換算)** | **変化の増減** | **排出量（割合）** | **計算を説明してください** |
| 再生可能エネルギー消費の変化 | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～999,999,999,999の数字を入力] | 選択肢:* 増加
* 減少
* 変化なし
 | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～999の数字を入力] | 文章記入欄[最大2,400文字] |
| その他の排出量削減活動 |  |  |  |  |
| 投資引き上げ |  |  |  |  |
| 買収 |  |  |  |  |
| 合併 |  |  |  |  |
| 生産量の変化 |  |  |  |  |
| 方法の変化 |  |  |  |  |
| 境界の変化 |  |  |  |  |
| 物理的操業条件の変化 |  |  |  |  |
| 特定していない |  |  |  |  |
| その他 |  |  |  |  |

(C7.9b) C7.9およびC7.9aの排出量実績計算は、ロケーション基準のスコープ2排出量値もしくはマーケット基準のスコープ2排出量値のどちらに基づいています?

質問の依存性

C7.9の回答で「増加」、「減少」または「全般的に変わらない」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の選択肢のうちから1つを選択します:

* ロケーション基準
* マーケット基準
* わかりません

C8エネルギー

エネルギー支出額

(C8.1) 報告年の事業支出のうち何%がエネルギー使用によるものでしたか?

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の選択肢のうちから1つを選択します:

* 0%
* 0%超、5%以下
* 5%超、10%以下
* 10%超、15%以下
* 15%超、20%以下
* 20%超、25%以下
* 25%超、30%以下
* 30%超、35%以下
* 35%超、40%以下
* 40%超、45%以下
* 45%超、50%以下
* 50%超、55%以下
* 55%超、60%以下
* 60%超、65%以下
* 65%超、70%以下
* 70%超、75%以下
* 75%超、80%以下
* 80%超、85%以下
* 85%超、90%以下
* 90%超、95%以下
* 95%超ですが、100%以下
* わかりません

エネルギー関連活動

(C8.2) 御社がどのエネルギー関連活動を行ったか選択してください。

質問の依存性

C8.2の回答で選択するエネルギー関連活動によって、後続の質問でどのエネルギーの詳細を回答するように促されるかが決定されます。C8.2の回答を修正すると、関連する質問のデータが消去される可能性があるのでご注意ください。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の表を記入してください:

|  |  |
| --- | --- |
| **事業活動** | **御社がこのエネルギー関連活動を行ったかどうかを示してください** |
| 燃料の消費(原材料を除く) | 選択肢:はいNo |
| 購入または獲得した電力の消費 |  |
| 購入または獲得した熱の消費 |  |
| 購入または獲得した蒸気の消費 |  |
| 購入または獲得した冷却の消費 |  |
| 電力、熱、蒸気、または冷却の生成 |  |

(C8.2a) 御社のエネルギー消費量合計(原材料を除く)をMWh単位で報告してください。

質問の依存性

C8.2に記載された活動のいずかに対して「Yes」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。C8.2で選択された各エネルギー関連活動に対して、この表に回答行が表示されます。「合計エネルギー消費量」行は常に表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みとの関連

SDG

Goal 7:エネルギーをみんなに　そしてクリーンに

Goal 12:責任ある消費と生産

Goal 13:気候アクション

回答選択肢

以下の表を記入してください:

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **活動** | **発熱量** | **再生可能エネルギー源からのエネルギー量（単位：MWh）** | **非再生可能エネルギー源からのエネルギー量（単位：MWh）** | **総エネルギー量（単位：MWh）** |
| 燃料の消費(原材料を除く) | 選択肢:* LHV (低位発熱量)
* HHV （高位発熱量）
* 発熱量の確認不能
 | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～9,999,999,999の数字を入力] | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～9,999,999,999の数字を入力] | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～99,999,999,999の数字を入力] |
| 購入または獲得した電力の消費 | 適用外 |  |  |  |
| 購入または獲得した熱の消費 | 適用外 |  |  |  |
| 購入または獲得した蒸気の消費 | 適用外 |  |  |  |
| 購入または獲得した冷却の消費 | 適用外 |  |  |  |
| 自家生成非燃料再生可能エネルギーの消費 | 適用外 |  | 適用外 |  |
| 合計エネルギー消費量 | 適用外 |  |  |  |

(C8.2b) 御社の燃料消費の用途を選択してください。

質問の依存性

C8.2の回答で「はい」から「燃料の消費」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。この表で選択する各選択肢が、C8.2cの追加回答行として表示されます。

2018年からの変更点

若干の変更

回答選択肢

以下の表を記入してください:

|  |  |
| --- | --- |
| **燃料用途** | **御社がこのエネルギー用途の活動を行うかどうかを示してください** |
| 発電のための燃料の消費 | 選択肢:Yesいいえ |
| 熱生成のための燃料の消費量 |  |
| 蒸気生成のための燃料の消費 |  |
| 冷却の生成のための燃料の消費 |  |
| コジェネレーションまたはトリジェネレーションのための燃料の消費 |  |

(C8.2c) 燃料の種類別に御社が消費した燃料の量(原材料を除く)をMWh単位で 記入してください。

質問の依存性

この質問は、C8.2の回答で「燃料の消費」を選択した場合のみ表示されます。C8.2bで選択した燃料の用途そのそれぞれについて、「熱の自家生成のために消費した燃料(MWh)」と「企業の消費量(MWh)」の2つの列の他にもう一つの列が表示されます。C8.2bで燃料の用途を選択していない場合は、「企業の総消費量(MWh)」列のみが表示されます。

2018年からの変更点

若干の変更

他の枠組みとの関連

SDG

Goal 7:エネルギーをみんなに　そしてクリーンに

Goal 13:気候アクション

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。読みやすくするために、数行の上に表が表示されます。回答行を追加するには、表の下にある [回答行を追加] ボタンを押してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **燃料** | **発熱量** | **企業によって消費された総エネルギー量(MWh)** | **電力の自家発電のために消費されたエネルギー量(MWh)** |
| 選択肢:アセチレン; 農業 廃棄物; 代替キルン燃料(廃棄物); 獣脂; 動物/骨粉; 無煙 炭; アスファルト;航空機用ガソリン; バガス; 竹; 酸素転炉ガス(LD ガス); バイオディーゼル; バイオディーゼル、牛脂由来; 廃食用油バイオディーゼル; バイオエタノール; バイオガス; バイオガソリン; バイオマス一般 廃棄物; バイオメタン; ビチューメン; 瀝青炭; 黒液; 溶鉱炉ガス; 褐炭ブリケット(BKB); 燃料油; ブタン; ブチレン; 木炭; 石炭; コールタール; コークス; コークス炉ガス; コークス用炭; 圧縮天然ガス(CNG); コンデンセート; 原油; 原油、超重質; 原油、重質; 原油、軽質; ディーゼル油; 蒸留油; 乾燥下水汚泥;エタン; エチレン; 燃料ガス; 燃料 油No.1; 燃料油No.2;燃料油No.4; 燃料油No.5; 燃料油 No.6; ガス コークス; ガス オイル; 製造ガス; GCI石炭;一般廃棄物; 草; 広葉樹; 重質軽油; 水素; 産業廃棄物; イソブタン; イソブチレン; ジェット機用ガソリン; ジェット機用ケロシン;灯油; 埋立地ガス; 軽質 留分; 褐炭; 液化天然ガス(LNG); 液化石油ガス (LPG); 液体バイオ燃料; 潤滑油; 船用燃料油;船用軽油; 原料炭; メタン; 自動車用ガソリン;ナフサ; 天然ガス; 液体天然ガス (NGL); 天然ガソリン; 非バイオマス一般棄物;非バイオマス 廃棄物; オイルサンド; オイルシェール;オリマルジョン; その他の石油ガス;パラフィンワックス; 専売燃料;PCI石炭; 泥炭; ペンタンプラス; 石油化学原料; ガソリン(Petrol); 石油コークス; 石油製品; ピッチ; プラスチック; 一次固体バイオマス; プロパンガス; 液化プロパン; プロピレン; 製油所原料; 製油所ガス; 製油所 油; 残渣燃料油; 道路油; SBP; シェールオイル; 汚泥ガス; 針葉樹; 固形 バイオマス廃棄物; 特殊ナフサ; 蒸留ガス; 藁; 亜瀝青炭; 亜硫酸塩 灰汁; タール; タールサンド; 一般炭; 市販一般炭; 国産 一般炭; 工業用一般炭; タイヤ; 都市ガス; 未精製油; 植物 油; 廃油; 古紙および板紙; 廃プラスチック; 廃タイヤ; 揮発 油; 木材; 木質チップ; 丸太; 木材ペレット; 木くず; その他 (詳述してください) | 選択肢:* LHV
* HHV
* 発熱量の確認不能
 | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～9,999,999,999の数字を入力] | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～9,999,999,999の数字を入力] |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **熱の自家発生のための消費量MWh)** | **蒸気の自家発生のための消費量(MWh)** | **冷却の自家発生のための消費量(MWh)** | **自家トリジェネレーションのための消費量(MWh)** | **コメント** |
| 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～9,999,999,999の数字を入力] | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～9,999,999,999の数字を入力] | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～9,999,999,999の数字を入力] | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～9,999,999,999の数字を入力] | 文章記入欄[最大2,400文字] |

(C8.2d) C8.2c で報告した燃料の平均排出係数を記載してください。

質問の依存性

C8.2cでデータを入力した場合にのみ、この質問が表示されます。C8.2cで報告した各燃料に対して該当する回答行が表示されます。

2018年からの変更点

若干の変更、ガイダンスを修正

他の枠組みとの関連

SDG

Goal 7:エネルギーをみんなに　そしてクリーンに

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください:

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **燃料** | **排出係数** | **単位** | **排出係数の出典** | **コメント** |
| 選択肢:(この行の選択肢は、C8.2cで選択した燃料によって決定されます) | 数値記入欄[最大小数点第5位を用いて、コンマなしで0～999,999の数字を入力] | 選択肢:* トンCO2換算/m3
* tCO2/m3
* トンCO2換算/L
* tCO2/L
* トンCO2換算/バレル
* トンCO2/バレル
* トンCO2換算/Mg
* トンCO2/Mg
* tCO2換算/t
* tCO2/t
* トン(メートル法)CO2換算/ショートトン
* トンCO2/ショートトン
* トンCO2換算/kWh
* トンCO2/kWh
* tCO2換算/MWh
* tCO2/MWh
* tCO2換算/GJ
* tCO2/GJ
* トンCO2換算/100万Btu
* トンCO2/100万Btu
* トンCO2換算/BOE
* トンCO2/BOE
* トンCO2換算/TOE
* トンCO2/TOE
* トンCO2換算/TCE
* トンCO2/TCE
* トンCO2換算/Gcal
* トンCO2/Gcal
* kg CO2換算/m3
* kg CO2/m3
* kg CO2換算/L
* kg CO2/L
* kg CO2換算/バレル
* kg CO2/バレル
* kg CO2換算/ガロン
* kg CO2/ガロン
* kg CO2換算/Mg
* kg CO2/Mg
* kg CO2換算/トン
* kg CO2/トン
* kg CO2換算/ショートトン
* kg CO2/ショートトン
* kg CO2換算/MWh
* kg CO2/MWh
* kg CO2換算/GJ
* kg CO2/GJ
* kg CO2換算/100万BTU
* kg CO2/100万BTU
* kg CO2換算/BOE
* kg CO2/BOE
* kg CO2換算/TOE
* kg CO2/TOE
* kg CO2換算/TCE
* kg CO2/TCE
* kg CO2換算/Gcal
* kg CO2/Gcal
* ポンドCO2換算/1,000立方フィート
* ポンドCO2/1,000立方フィート
* ポンドCO2換算/ガロン
* ポンドCO2/ガロン
* ポンドCO2換算/バレル
* ポンドCO2/バレル
* ポンドCO2換算/ショートトン
* ポンドCO2/ショートトン
* ポンドCO2換算/MWh
* ポンドCO2/MWh
* ポンドCO2換算/GJ
* ポンドCO2/GJ
* ポンドCO2換算/100万BTU
* ポンドCO2/100万BTU
* ポンドCO2換算/BOE
* ポンドCO2/BOE
* ポンドCO2換算/TOE
* ポンドCO2/TOE
* ポンドCO2換算/TCE
* ポンドCO2/TCE
* ポンドCO2換算/Gcal
* ポンドCO2/Gcal
 | 文章記入欄[最大2,400文字] | 文章記入欄[最大2,400文字] |

(C8.2e) 御社が報告年に生成、消費した電力、熱、蒸気および冷水に関する詳細を記入してください。

質問の依存性

C8.2の回答で「電力、熱、蒸気、または冷却の生成」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みとの関連

SDG

Goal 7:エネルギーをみんなに　そしてクリーンに

Goal 12:責任ある消費と生産

Goal 13:気候アクション

回答選択肢

以下の表を記入してください:

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **エネルギー担体** | **総生成量(MWh)** | **組織によって消費される生成量（MWh）** | **再生可能エネルギー源からの総生成量（MWh）** | **組織によって消費される再生可能エネルギー源からの生成量(MWh)** |
| 電力 | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～999,999,999の数字を入力] | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～999,999,999の数字を入力] | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～999,999,999の数字を入力] | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～999,999,999の数字を入力] |
| 熱 |  |  |  |  |
| 蒸気 |  |  |  |  |
| 冷水 |  |  |  |  |

(C8.2f) C6.3で報告されたマーケット基準の スコープ2排出量の前提となる 低炭素排出係数に考慮された 電力、熱、蒸気、および/または冷却の量の詳細をお示しください。

質問の依存性

C8.2の回答で「購入または獲得した電力の消費」、「購入または獲得した熱の消費」、「購入または獲得した蒸気の消費」、または「購入または獲得した冷水の消費」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

質問の修正

他の枠組みとの関連

SDG

Goal 7:エネルギーをみんなに　そしてクリーンに

Goal 12:責任ある消費と生産

Goal 13:気候アクション

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。表の下にある「回答行を追加」ボタンを押すことで、回答行を追加できます。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **低炭素排出係数を適用する根拠** | **低炭素技術の種類** | **低炭素電力、熱、蒸気、または冷却の消費量範囲** | **低炭素電力、熱、蒸気、または冷却に関連して消費されたエネルギー(MWh)** | **排出係数（単位：tCO2換算/MWh）** | **コメント** |
| 選択肢:* 低炭素排出係数で説明される低炭素電力、熱、蒸気または冷却の購入または生成なし
* オンサイト設備から、あるいは別の会社が所有するオフサイト生成装置への直接ラインを通じたオフグリッドエネルギー消費
* 電力購入契約(PPA)、エネルギー属性証明あり
* 電力購入契約(PPA)、エネルギー属性証明なし
* サプライヤーまたは電気事業者と契約(グリーン料金など)、エネルギー属性証明あり
* サプライヤーまたは事業者と契約(グリーン料金など)、電力属性証明なし
* エネルギー属性証明書、発電源証明(GO)
* エネルギー属性証明書、再生エネルギー証明書(RECs)
* エネルギー特性証明書、I-RECs
* 再生可能電力のグリッドミックス
* その他 (具体的にお答えください)
 | 該当するものをすべて選択してください:* 太陽光発電
* 集約型太陽熱発電(CSP)
* 風力
* 水力
* 原子力
* バイオマス（バイオガスを含む）
* 潮汐
* その他低炭素技術（詳述してください）
 | 選択肢:* アジア太平洋
* アフリカ
* 欧州
* 中南米
* 中東
* 北米
* その他 (具体的にお答えください)
 | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～999,999,999,999の数字を入力] | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～99,999の数字を入力] | 文章記入欄[最大2,400文字] |

C9追加指標

その他の気候関連指標

(C9.1) 御社事業に関連がある、その他の気候関連評価基準を回答してください。

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みとの関連

TCFD

指標および目標に関連した推奨開示 a) その戦略とリスク管理プロセスに沿って気候関連リスクおよび機会を評価するために組織によって使用される指標を開示します。

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。表の下にある「回答行を追加」ボタンを押すことで、回答行を追加できます。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **詳細** | **指標値** | **指標分子** | **指標分母（原単位のみ）** | **前年からの変化率** | **変化の増減** | **説明してください** |
| 選択肢:廃棄物; エネルギー使用量; 土地利用; その他(詳述してください) | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～99,999,999,999の数字を入力] | 文章記入欄[最大50文字] | 文章記入欄[最大50文字] | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、0～999の数字を入力] | 選択肢:* 増加
* 減少
* 変化なし
 | 文章記入欄[最大2,400文字] |

C10 検証

検証

(C10.1) 報告した排出量に対する検証/保証の状況を回答してください。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の表を記入してください:

|  |  |
| --- | --- |
| **スコープ** | **検証/保証状況** |
| スコープ1 | 選択肢:* 排出量データ未提出
* 第三者の検証または保証なし
* 第三者の検証または保証を実施
 |
| スコープ2(ロケーション基準またはマーケット基準) |  |
| スコープ３ |  |

(C10.1a) スコープ1および/またはスコープ2排出量に対して行われた検証/保証の詳細を示し、関連する声明書を添付します。

質問の依存性

C10.1の回答でスコープ１および/またはスコープ２排出量に関して「第三者の検証/保証を実施中」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。表の下にある「回答行を追加」ボタンを押すことで、回答行を追加できます。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **スコープ** | **検証/保証の実施サイクル** | **報告年における検証/保証取得状況** | **検証/保証の種別** | **声明書を添付** | **ページ/章** | **関連する規格** | **検証された報告排出量の割合(%)** |
| 選択肢:* スコープ1
* スコープ２、ロケーション基準
* スコープ2マーケット基準
 | 選択肢:* 年1回のプロセス
* 隔年のプロセス
* 3年に1回のプロセス
 | 選択肢:* 本報告年の検証または保証はない
* 作成中で、本報告年関しては完了していません - 実施初年度
* 作成中で、報告年関しては完了していません - 以前の処理声明文書を添付しました
* 完成
 | 選択肢:* 該当なし
* 限定的保証
* 中位の保証
* 合理的保証
* 高位の保証
* 第三者の検証/保証実施中
 | 文書をここに添付します。 | 文章入力欄[最大500文字] | 選択肢:* AA1000AS
* 先進対策の効率的実施 による二酸化炭素排出量大幅削減事業(ASSET)
* 国際空港評議会欧州の 空港カーボン認証
* アルバータ州特定ガス 排出者規制(SGER)
* ASAE3000
* 米国公認会計士協会の 証明基準(AT105)
* オーストラリア国家温室 効果ガス排出規制(NGER)
* カリフォルニア州義務的 温室効果ガス報告規制(CARB)
* カナダ勅許会計士協会 (CICA)ハンドブック:保証セクション5025
* 排出量測定削減認証 制度(CEMARS)
* シカゴ気候取引所(CCX) 検証基準
* 会計監査役全国協会 (CNCC)
* ERTによる企業温室 効果ガス検証ガイドライン
* DNV　VeriSustainプロトコル/サステナビリティ報告 に関する検証プロトコル
* EarthCheck 認証
* ERM GHG 実績データ保証方法
* 欧州連合 排出量取引システム(EU ETS)
* IDW PS 821: IDW Prüfungsstandard:Grundsätze ordnungsmäßiger Prüfung oder prüferischer Durchsicht von Berichtenim Bereich der Nachhaltigkeit
* IDW AsS 821: IDW保証基準:サステナビリティ問題の報告の監査または審査に関する 一般に認められている保証指針
* ISAE3000
* ISAE 3410
* ISO14064-3
* 検証に関する日本 自主参加型国内排出量取引制度(JVETS)ガイドライン
* 韓国温室効果ガスおよび エネルギー目標管理制度
* NMX-SAA-14064-3-IMNC: Instituto Mexicano de Normalización y Certificación A.C
* サステナビリティレポートの保証に関するRevR6 手順
* 埼玉県 目標設定排出量取引プログラム
* SGS サステナビリティレポート保証
* スペイン 公認会計士協会(ICJCE)
* オランダ王国公認会計士協会の サステナビリティレポートに関連する 規格3810N保証業務
* イスラエル国 環境保護省、イスラエルガイダンス文書における温室効果ガスおよび排出量 削減の検証
* 企業に対するスイス気候 CO2ラベル
* タイ 温室効果ガス管理組織(TGO)温室効果ガス(GHG)検証 プロトコル
* 気候レジストリの 一般的検証プロトコル
* 東京都 排出量取引検証ガイドライン
* Carbon Trust の標準認証の 一部としての検証
* その他 (詳述してください)
 | 数値記入欄[小数点またはコンマを使用せずに、0～100の数字を入力] |

 [回答行を追加]

(C10.1b) スコープ3排出量に対して行われた検証/保証の詳細を記入し、関連する声明書を添付します。

質問の依存性

C10.1の回答でスコープ3排出量に関して「第三者の検証または保証を実施」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。回答行を追加するには、表の下にある [回答行を追加] ボタンを押してください。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **スコープ** | **検証/保証の実施サイクル** | **報告年における検証/保証取得状況** | **声明書を添付** | **ページ/章** | **関連する規格** |
| 選択肢:* スコープ3 - すべての関連カテゴリー
* スコープ3 - 少なくとも1つの該当カテゴリー
 | 選択肢:* 年1回のプロセス
* 隔年のプロセス
* 3年に1回のプロセス
 | 選択肢:* 本報告年の検証または保証はない
* 作成中で、本報告年関しては完了していません - 実施初年度
* 作成中で、報告年関しては完了していません - 以前の処理声明文書を添付しました
* 完成
 | 文書をここに添付します。 | 文章入力欄[最大500文字] | 選択肢:* AA1000AS
* 先進対策の効率的実施による 二酸化炭素排出量大幅削減事業(ASSET)
* 国際空港評議会欧州の空港カーボン認証 (ACA)
* アルバータ州特定ガス排出者規制(SGER)
* ASAE3000
* 米国公認会計士協会のアテステーション基準 (AT105)
* Australian National GHG emission regulation (NGER)
* California Mandatory GHG Reporting Regulations (CARB)
* カナダ勅許会計士協会(CICA)ハンドブック:保証 セクション5025
* 排出量測定削減認証制度(CEMARS)
* Chicago Climate Exchange (CCX) verification standard
* Compagnie Nationale des Commissaires aux Comptes (CNCC)
* ERTによる企業温室効果ガス検証ガイドライン
* DNV　VeriSustainプロトコル/サステナビリティ報告 に関する検証プロトコル
* EarthCheck認証
* ERM GHG Performance Data Assurance Methodology
* 欧州連合排出権取引システム(EU ETS)
* IDW PS 821:IDW Prüfungsstandard:Grundsätze ordnungsmäßiger Prüfung oder prüferischerDurchsicht von Berichtenim Bereich der Nachhaltigkeit
* IDW AsS 821:IDW保証基準:サステナビリティ問題の報告の監査または審査に関する 一般に認められている保証指針
* ISAE3000
* ISAE 3410
* ISO14064-3
* 検証に関する日本 自主参加型国内排出量取引制度(JVETS)ガイドライン
* 韓国温室効果ガスおよびエネルギー目標管理制度
* NMX-SAA-14064-3-IMNC:Instituto Mexicano de Normalización y Certificación A.C
* サステナビリティレポートの保証に関するRevR6手順
* 埼玉県目標設定排出量取引プログラム
* SGS Sustainability Report Assurance
* スペイン公認会計士協会(ICJCE)
* オランダ王国公認会計士協会の サステナビリティレポートに関連する規格3810N保証業務
* イスラエル国環境保護省、イスラエルガイダンス文書における温室効果ガスおよび排出量 削減の検証
* 企業に対するスイス気候CO2ラベル
* タイ温室効果ガス管理組織(TGO)温室効果ガス(GHG)検証プロトコル 検証プロトコル
* 気候レジストリの一般的検証プロトコル
* 検証に関する東京キャップ・アンド・トレード・ガイドライン
* Verification as part of Carbon Trust standard certification
* その他(詳述してください)
 |

 [回答行を追加]

その他の検証済データ

(C10.2) C6.1、C6.3、およびC6.5で報告した排出量値以外に、CDP開示で報告する気候関連情報を検証していますか?

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の選択肢から1つ選択してください:

* はい
* 実施中
* いいえ、しかし今後2年以内の検証実施を積極的に検討中
* いいえ。より熟成した検証基準やプロセスを待っている
* いいえ。CDP開示で報告した他の気候関連情報の検証はしていない

(C10.2a) 御社のCDP開示の中のどのデータポイントを検証しましたか、そしてどの検証基準を使用しましたか?

質問の依存性

C10.2の回答で「はい」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みとの関連

SDG

Goal 7:エネルギーをみんなに　そしてクリーンに

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。表の下にある「回答行を追加」ボタンを押すことで、回答行を追加できます。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **関連する検証の開示モジュール** | **検証したデータ** | **検証基準** | **説明してください** |
| 選択肢:* C0.はじめに
* C1.ガバナンス
* C2.リスクと機会
* C3.事業戦略
* C4.目標と実績
* C5.排出量実績
* C6.排出量データ
* C7.排出量内訳
* C8.エネルギー
* C9.追加指標
* C11.カーボン プライシング
* C12.協働
* C13.その他の土地管理
* C14.最終承認
* SC.サプライチェーン モジュール
 | 選択肢:* 排出量(スコープ 1)の対前年比変化
* 排出量(スコープ 2)の対前年比変化
* 排出量(スコープ 1および2)の対前年比変化
* 排出量(スコープ 3)の対前年比変化
* 対前年比排出量原単位数値
* 科学的知見に基づいた目標を設定するのに使用された 財務またはその他の基準年データポイント
* 排出量削減目標の 進捗状況
* 基準年に対するスコープ1排出量の変化 (目標とは関連していません)
* 基準年に対するスコープ2排出量の変化 (目標とは関連していません)
* 基準年に対するスコープ3排出量の変化 (目標とは関連していません)
* 製品フットプリント検証
* 排出削減活動
* 再生可能エネルギー製品
* わかりません
* その他(詳述してください)
 | 文章入力欄[最大1,500文字] | 文章入力欄[最大1,500文字] |

 [回答行を追加]

C11カーボン プライシング

カーボンプライシング制度

(C11.1) 御社の操業や活動はカーボン プライシング システム（ETS、キャップ・アンド・トレード、炭素税）によって規制されていますか?

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みとの関連

SDG

Goal 13:気候アクション

回答選択肢

以下の選択肢から1つ選択してください:

* Yes
* いいえ、しかし今後3年以内に規制されると見込んでいる
* いいえ、今後3年以内に規制されるとは見込んでいない

(C11.1a) 御社の操業に影響を及ぼすカーボンプライシング規制を選択してください。

質問の依存性

C11.1の回答で「はい」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みとの関連

SDG

Goal 13:気候アクション

回答選択肢

以下の選択肢から該当するものをすべて選択:

* アルバータ州炭素税
* アルバータ州SGER
* オーストラリアERFセーフガードメカニズム
* ブリティッシュコロンビア州炭素税
* ブリティッシュコロンビア州GGIRCA
* 北京パイロットETS
* カリフォルニア州CaT
* チリ炭素税
* 中国国家ETS
* 重慶ETS
* コロンビア炭素税
* デンマーク炭素税
* エストニア炭素税
* EU ETS
* フィンランド炭素税
* フランス炭素税
* フィジーパイロットETS
* 広東省パイロットETS
* 湖北省パイロットETS
* アイスランド炭素税
* アイルランド炭素税
* 日本炭素税
* カザフスタンETS
* 勧告ETS
* ラトビア炭素税
* リヒテンシュタイン炭素税
* メキシコ炭素税
* ニュージーランドETS
* ノルウェー炭素税
* オンタリオ州CaT
* ポーランド炭素税
* ポルトガル炭素税
* ケベック州CaT
* RGGI
* 埼玉ETS
* 上海パイロットETS
* 深センパイロットETS
* スロベニア炭素税
* スウェーデン炭素税
* スイス炭素税
* スイスETS
* 天津パイロットETS
* 東京CaT
* イギリス炭素価格下限
* ウクライナ炭素税
* ワシントンCAR
* その他のETS(詳述してください)
* その他の炭素税、詳述してください

(C11.1b) あなたが参加している排出量取引システムごとに、以下の表を記入します。

質問の依存性

C11.1aの回答で「排出量取引の選択肢」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みとの関連

SDG

Goal 13:気候アクション

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。読みやすくするために、数行の上に表が表示されます。回答行を追加するには、表の下にある [回答行を追加] ボタンを押してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **システム名** | **ETSの対象とされるスコープ1排出量の割合** | **期間開始日** | **期間終了日** |
| 固定された表項目はC11.1aの選択によって自動入力されます | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～100の数字を入力] | 行のデータに当てはまる開始日を入力します。カレンダーボタンを使用するか、日/月/年の形式で手動で日付を入力します。報告される期間は報告年と重複する必要があることにご注意ください。 | 行のデータに当てはまる終了日を入力します。カレンダーボタンを使用するか、日/月/年の形式で手動で日付を入力します。報告される期間は報告年と重複する必要があることにご注意ください。 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **割当量** | **購入した許可量** | **トンCO2換算単位の検証された排出量** | **所有権の詳細** | **コメント** |
| 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～99,999,999,999の数字を入力] | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～99,999,999,999の数字を入力] | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～99,999,999,999の数字を入力] | 選択肢:* 私たちが所有して運用している施設
* 所有しているが、運用していない施設
* 運用しているが、所有していない施設
* その他 (具体的にお答えください)
 | 文章記入欄[最大2,400文字] |

(C11.1c) あなたが参加している税金システムごとに、以下の表を記入します。

質問の依存性

C11.1aの回答で「炭素税システム」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みとの関連

SDG

Goal 13:気候アクション

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **プライシング システム** | **期間開始日** | **期間終了日** | **課税対象の排出量の割合％** | **支払った税金の合計金額** | **コメント** |
| 固定された表項目はC11.1aの選択によって自動入力されます | 行のデータに当てはまる開始日を入力します。カレンダーボタンを使用するか、日/月/年の形式で手動で日付を入力します。(税の)報告期間は(回答全体の)報告年とどこかが重なる必要があることにご注意ください。 | 行のデータに当てはまる終了日を入力します。カレンダーボタンを使用するか、日/月/年の形式で手動で日付を入力します。(税の)報告期間は(回答全体の)報告年とどこかが重なる必要があることにご注意ください。 | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～100の数字を入力] | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～999の数字を入力] | 文章記入欄[最大2,400文字] |

(C11.1d) あなたが参加している、あるいは参加を見込んでいる制度に準拠するための戦略はどのようなものですか?

質問の依存性

C11.1の回答で「はい」または「いいえ、しかし今後3年以内に規制が課されると見込んでいます」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みとの関連

SDG

Goal 13:気候アクション

回答選択肢

これは、5,000文字の制限のある自由回答式の質問です。

本開示プラットフォームに別の文書からコピーする場合、書式設定は保持されませんのでご注意ください。

プロジェクトベースの炭素クレジット

(C11.2) 御社は報告年内にプロジェクトベースの排出権を創出または購入しましたか？

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みとの関連

SDG

Goal 13:気候アクション

回答選択肢

以下の選択肢から1つ選択してください:

* はい
* いいえ

(C11.2a) 報告期間内に御社が創出または購入したプロジェクトベースの炭素クレジット の詳細を記入します。

質問の依存性

C11.2の回答で「はい」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

若干の変更

他の枠組みとの関連

SDG

Goal 13:気候アクション

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。読みやすくするために、数行の上に表が表示されます。回答行を追加するには、表の下にある [回答行を追加] ボタンを押してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **クレジット創出またはクレジット購入** | **プロジェクト種別** | **プロジェクト名** | **認証基準名** |
| 選択肢:* クレジット創出
* クレジット購入
 | 選択肢:* 農業
* バイオマスエネルギー
* セメント
* CO2使用量
* 炭鉱/炭層CH4
* エネルギー供給
* 省エネ:家庭
* エネルギー効率:産業
* エネルギー効率:自家発電
* エネルギー効率:サービス
* エネルギー効率:供給側
* 森林
* 化石燃料切り替え
* 漏えい排出物
* 地熱
* HFCs
* 水力発電
* 埋立地ガス
* メタン回避
* N2O
* PFCsおよびSF6
* 太陽光
* 潮汐
* 輸送
* 風力
* その他 (具体的にお答えください)
 | 文章記入欄[最大2,400文字] | 選択肢:* CDM(クリーンな開発の制度)
* JI(共同実施)
* Gold Standard
* VCS(検証済み炭素基準)
* VER+ (TÜV SÜD基準)
* CAR(気候アクションリザーブ)
* ACR (アメリカン・カーボン・レジストリ)
* CCBS (気候・地域社会・生物多様性連合、CCBAによって作成された)
* Plan Vivo
* オーストラリア政府の排出量削減基金
* まだ検証されていない
* その他 (具体的にお答えください)
 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **クレジット量(トンCO2換算)** | **クレジット量(トンCO2換算):リスク調整後量** | **使用済みクレジット** | **目的（例：コンプライアンス）** |
| 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～99,999,999,999の数字を入力] | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～99,999,999,999の数字を入力] | 選択肢:* はい
* いいえ
* 関連性がない
 | 選択肢:* コンプライアンス
* 自発的なオフセット
* 該当なし
* その他(詳述してください)
 |

[回答行を追加]

社内カーボンプライシング

(C11.3) 御社は社内カーボンプライス(炭素価格)を使用していますか?

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の選択肢から1つ選択してください:

* Yes
* いいえ。しかし、今後2年以内にそうすることを見込んでいます
* いいえ。また、今後2年以内にそうすることは見込んでもいません

(C11.3a) 御社が社内カーボンプライス(炭素への価格付)を使う方法の詳細を記入してください。

質問の依存性

C11.3の回答で「はい」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みとの関連

2018 RobecoSAM企業持続可能性評価(DJSI)

社内カーボンプライス(炭素価格設定)

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。回答行を追加するには、表の下にある [回答行を追加] ボタンを押してください。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **カーボン プライシングを実施する目的** | **温室効果ガススコープ** | **用途** | **使用された実際の価格（通貨/トン）** | **使用される価格の差額** | **社内炭素価格の種類** | **影響および意味合い** |
| 該当するものをすべて選択:* 温室効果ガス規制を誘導する
* ステークホルダーの期待
* 社内行動の変更
* エネルギー効率の推進
* 低炭素投資の推進
* ストレステスト投資
* 低炭素機会を特定し、捉える
* サプライヤーとの協働
* その他(詳述してください)
 | 該当するものをすべて選択:* スコープ1
* スコープ２
* スコープ3
 | 価格が適用される企業構造(すなわち、事業単位、事業部門、施設)文章記入欄[最大1,000文字] | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、コンマなしで0～99,999,999,999の数字を入力] | 文章記入欄[最大2,400文字] | 該当するものをすべて選択:* シャドウプライス(潜在価格)
* 社内費用
* 社内取引
* 暗示的価格
* オフセット
* その他(詳述してください)
 | 文章記入欄[最大2,400文字] |

[回答行を追加]

C12協働

バリューチェーン上の協働

(C12.1) 気候関連問題に関してバリューチェーンと協働していますか?

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みとの関連

SDG

Goal 12:責任ある消費と生産

回答選択肢

以下の選択肢から該当するものをすべて選択してください:

* はい、サプライヤーと
* はい、顧客と
* はい、バリューチェーンの他のパートナーと
* いいえ、協働していません

(C12.1a) 気候関連のサプライヤー協働戦略の詳細を記入します。

質問の依存性

C12.1の回答で「はい、サプライヤーと」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みとの関連

SDG

Goal 12:責任ある消費と生産

回答選択肢

以下の表を記入してください。表の下にある「回答行を追加」ボタンを押すことで、回答行を追加できます**。**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **協働の種類** | **協働の具体的内容** | **数値ごとのサプライヤーの割合** | **調達総支出額の割合（直接および間接）** | **C6.5で報告したスコープ３排出量の割合** | **協働の対象範囲の根拠** | **成功の評価を含む協働の影響** | **コメント** |
| 選択肢:* コンプライアンスおよび新人研修
* 情報収集（サプライヤー行動の把握）
* 協働およびインセンティブ付与（サプライヤー行動の変更）
* 技術革新および協力（市場の変革）
* その他(詳述してください)
 | 該当するものをすべて選択:コンプライアンスおよび新人研修* サプライヤー選定/管理メカニズムに気候変動を含めた
* 気候変動KPI(重要業績指標)を盛り込んだ行動規範
* 気候変動がサプライヤー評価プロセスに組み込まれている
* その他(詳述してください)

情報収集(サプライヤーの行動の把握)* 少なくとも年1回、サプライヤーから気候変動および炭素に関する情報を収集します
* その他(詳述してください)

協働およびインセンティブ付与(変化するサプライヤーの行動)* 協働キャンペーンを実施し、気候変動についてサプライヤーを教育します
* 気候変動業績がサプライヤー褒賞制度に盛り込まれています
* 御社の操業排出量(スコープ1および2)を削減するサプライヤーに対して金銭的インセンティブを与えています
* 御社の下流排出量(スコープ3)を削減するサプライヤーに対して金銭的インセンティブを与えています
* 御社の上流排出量(スコープ3)を削減するサプライヤーに対して金銭的インセンティブを与えています
* その他(詳述してください)

技術革新および協力(変化する市場)* キャンペーンを実施して、製品およびサービスに対する気候影響を削減する技術革新を促します
* その他(詳述してください)

その他(詳述してください)* その他 (具体的にお答えください)
 | パーセンテージ記入欄[最大小数点第2位を用いて、0～100の割合を入力] | パーセンテージ記入欄[最大小数点第2位を用いて、0～100の割合を入力] | パーセンテージ記入欄[最大小数点第2位を用いて、0～100の割合を入力] | 文章記入欄[最大2,400文字] | 文章記入欄[最大2,400文字] | 文章記入欄[最大2,400文字] |

[回答行を追加]

(C12.1b) 顧客との気候関連協働戦略の詳細を示します。

質問の依存性

C12.1の回答で「はい、顧客と」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

若干の変更

他の枠組みとの関連

SDG

Goal 12:責任ある消費と生産

回答選択肢

以下の表を記入してください。表の下にある「回答行を追加」ボタンを押すことで、回答行を追加できます**。**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **協働の種類** | **協働の具体的内容** | **顧客数の割合 (%)** | **C6.5で報告したスコープ３排出量の割合** | **この顧客との協働を選択した根拠と、協働の範囲を説明してください。** | **成功の評価を含む協働の影響** |
| 選択肢:* 教育/情報の共有
* 協力および技術革新
* その他(詳述してください)
 | 選択肢:教育/情報の共有* 気候変動に関連した御社の実績や戦略を顧客に周知する協働キャンペーンを実施
* 御社の製品、商品、サービス（の使用）による気候変動への影響を、顧客に周知する協働キャンペーンを実施
* 御社の製品および関連する認証制度(たとえば、Energy STARなど)についての情報を共有

協力および技術革新* 気候変動影響を削減する技術革新を促すキャンペーンの実施
* その他 - 5番目の列に情報を記入してください
 | パーセンテージ記入欄[最大小数点第2位を用いて、0～100の割合を入力] | パーセンテージ記入欄[最大小数点第2位を用いて、0～100の割合を入力] | 文章記入欄[最大2,400文字] | 文章記入欄[最大2,400文字] |

[回答行を追加]

(C12.1c) バリューチェーンの他のパートナーとの気候関連協働戦略の詳細を示します。

質問の依存性

C12.1の回答で「はい、バリューチェーンの他のパートナーと」を選択した場合のみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みとの関連

SDG

Goal 12:責任ある消費と生産

回答選択肢

これは、5,000文字の制限のある自由回答式の質問です。

本開示プラットフォームに別の文書からコピーする場合、書式設定は保持されませんのでご注意ください。

(C12.1d) 気候関連問題に関して、なぜバリューチェーンのどの構成メンバーとも協働しないのですか、また将来、協働する計画の内容はどのようなものですか?

質問の依存性

C12.1の回答で「いいえ、協働していない」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みとの関連

SDG

Goal 12:責任ある消費と生産

回答選択肢

これは、5,000文字の制限のある自由回答式の質問です。

本開示プラットフォームに別の文書からコピーする場合、書式設定は保持されませんのでご注意ください。

質問C12.2は、以下のセクターで活動している組織にのみ適用されます:

* 農産物
* 食品・飲料・タバコ
* 製紙および林業

公共政策協働

(C12.3) 以下のいずれかを通じて、気候変動問題に対して直接的または間接的のいずれかで影響を及ぼす可能性がある活動に携わっていますか?

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の選択肢から該当するものをすべて選択:

* 政策担当者との直接的な協働
* 業界団体を通して
* 調査機関への出資を通して
* その他
* いいえ

(C12.3a) 政策担当者と直接的に協働してきた問題は何ですか?

質問の依存性

C12.3の回答で「政策担当者との直接的な協働」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の表を記入してください。表の下にある「回答行を追加」ボタンを押すことで、回答行を追加できます**。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **法律の焦点** | **企業の立場** | **協働の具体的内容** | **提案した立法による解決策** |
| 選択肢:* 義務的な炭素報告
* キャップ・アンド・トレード
* 炭素税
* エネルギー効率
* クリーンエネルギー生成
* 適応または回復力
* 気候変動ファイナンス
* メタンの規制
* 排出量
* その他(詳述してください)
 | 選択肢:* 支援
* 少数の例外のある支援
* 多数の例外のある支援
* 中立
* 反対
* 未決定
 | 文章記入欄[最大2,400文字] | 文章記入欄[最大2,400文字] |

[回答行を追加]

(C12.3b) 御社は業界団体の理事会メンバーに属していますか、もしくは会費以外に団体に出資していますか?

質問の依存性

C12.3の回答で「業界団体」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の選択肢から1つ選択してください:

* はい
* いいえ

(C12.3c) 気候変動に関する法律に対して業界団体が示す可能性の高い立場の詳細を入力します。

質問の依存性

C12.3bの回答で「Yes」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の表を記入してください。表の下にある「回答行を追加」ボタンを押すことで、回答行を追加できます**。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **業界団体** | **気候変動に対する御社の立場は、業界団体の立場と一致していますか** | **業界団体の立場を説明してください** | **御社は業界団体にどのように影響を与えていますか、または与えようとしていますか?** |
| 文章記入欄[最大1,000文字] | 選択肢:* 一貫性がある
* 一致していない
* 混ざっている
* 不明
 | 文章記入欄[最大2,400文字] | 文章記入欄[最大2,400文字] |

[回答行を追加]

(C12.3d) 御社が出資しているすべての研究機関のリストを公表していますか?

質問の依存性

C12.3の回答で「財政的支援研究組織」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の選択肢から1つ選択してください:

* はい
* いいえ

(C12.3e) 御社が取り組んでいる協働活動の詳細を入力してください。

質問の依存性

C12.3の回答で「その他」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

これは、5,000文字の制限のある自由回答式の質問です。

本開示プラットフォームに別の文書からコピーする場合、書式設定は保持されませんのでご注意ください。

(C12.3f) 政策に影響を及ぼす直接的および間接的活動のすべてが、御社の気候変動戦略と一致するように、どのようなプロセスを実践していますか?

質問の依存性

C12.3の回答で「政策担当者との直接的な協働」、「業界団体」、「調査機関への出資を通して」または「その他」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

これは、5,000文字の制限のある自由回答式の質問です。

本開示プラットフォームに別の文書からコピーする場合、書式設定は保持されませんのでご注意ください。

(C12.3g) なぜ、御社は気候関連問題に関して政策担当者と協働していないのですか?

質問の依存性

C12.3の回答で「いいえ」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

これは、5,000文字の制限のある自由回答式の質問です。

別の文書から開示プラットフォームにコピーする場合、書式設定が保持されないことにご注意ください。

コミュニケーション

(C12.4) CDPへのご回答以外で、本報告年の気候変動および温室効果ガス排出量に関する御社の回答についての情報を公開しましたか?公開している場合は該当文書を添付してください。

2018年からの変更点

質問の修正

他の枠組みとの関連

Goal 12:責任ある消費と生産

回答選択肢

以下の表を記入してください。表の下にある「回答行を追加」ボタンを押すことで、回答行を追加できます**。**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **出版物** | **ステータス** | **文書を添付** | **関連ページ/セクション** | **内容** | **コメント** |
| 選択肢:* メインストリームの財務報告書で
* メインストリームの財務報告書で、CDSBフレームワーク (TCFD勧告を組み込んだ修正を含む) に準拠して
* メインストリームの財務報告書で、TCFDの勧告を組み込んで
* 他の法定報告書で
* 自発的な連絡で
* 自発的なサステナビリティレポートで
* 気候関連問題および温室効果ガス排出量実績に関する私たちの組織の回答についての情報を掲載した出版物はない
* その他(詳述してください)
 | 選択肢:* 完成
* 作成中 - 前年の物を添付しました
* 作成中 - 今年が初めてです
 | 文書をここに添付します。 | 文章入力欄[最大500文字] | 該当するものをすべて選択してください:* ガバナンス
* 戦略
* リスクおよび機会
* 排出量の数値
* 排出量目標
* その他の測定基準
* その他 (具体的にお答えください)
 | 文章記入欄[最大2,400文字] |

C13その他の土地管理影響

モジュールC13は、以下のセクターで活動している組織にのみ適用されます:

* 農産物
* 食品・飲料・タバコ
* 製紙および林業

C14最終承認

詳細情報

(C-FI) この欄を使用して、御社の回答に関連した追加情報または背景情報などをご記入ください。この欄は任意で、採点されないことにご注意ください。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

これは、9,999文字の制限のある自由回答式の質問です。

本開示プラットフォームに別の文書からコピーする場合、書式設定は保持されませんのでご注意ください。

注記

* ファイルを添付するには、[ファイル アップロード]ボタン(クリップの形をしたアイコン)をクリックして、ファイルをドッグ アンド ドロップしてください。

最終承認

(C14.1) 御社のCDP気候変動の回答に対して署名(承認)した人物の詳細を記入します。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください:

|  |  |
| --- | --- |
| **役職** | **職種** |
| 文章入力欄[最大200文字] | 選択肢:* 取締役会長
* 取締役会/執行役員会
* 取締役
* 最高経営責任者(CEO)
* 最高財務責任者(CFO)
* 最高執行責任者(COO)
* 最高調達責任者(CPO)
* 最高リスク管理責任者(CRO)
* 最高サステナビリティ責任者(CSO)
* その他の経営幹部役員
* 社長
* 事業部長
* エネルギー部長
* 環境、衛生、および安全部長
* 環境/サステナビリティ部長
* 施設長
* 加工部長
* 調達部長
* 広報部長
* リスク管理部長
* その他 (具体的にお答えください)
 |

SC サプライチェーン

サプライチェーンのイントロダクション

(SC0.0) 必要があれば、こちらに御社の情報を記入してください。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

これは、5,000文字の制限のある自由回答式の質問です。

本開示プラットフォームに別の文書からコピーする場合、書式設定は保持されませんのでご注意ください。

(SC0.1) 報告期間における御社の年間売上はいくらですか?

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の表を記入してください:

|  |
| --- |
| **年間売上額** |
| 数値記入欄[最大小数点第2位までを用いて、0～999,999,999,999,999の数字を入力] |

(SC0.2) 御社にはCDPに提供できるISINがありますか?

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の選択肢から1つ選択してください:

* はい
* いいえ

(SC0.2a) 御社のISINを共有するのに下表を使用してください。

質問の依存性

SC0.2の回答で「はい」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください:

|  |  |
| --- | --- |
| **ISIN国コード(2文字)** | **ISIN数字識別子および1桁の検査数字(全体で10文字)** |
| 文章入力欄[最大2文字] | 文章入力欄 [小数点を用いずに最大10文字] |

御社排出量の顧客への割り当て

(SC1.1) 本報告期間に販売した商品またはサービス量に応じて、御社の排出量を以下に記載した顧客に割り当ててください。

2018年からの変更点

質問の修正

他の枠組みとの関連

SDG

Goal 12:責任ある消費と生産

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。読みやすくするために、数行の上に表が表示されます。表の下にある「回答行を追加」ボタンを押すことで、回答行を追加できます。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **回答メンバー** | **排出のスコープ** | **割り当てレベル** | **割り当てレベルの詳細** | **トンCO2換算単位の排出量** | **不確実性(±%)** |
| 選択肢:[回答メンバーのドロップダウンメニュー] | 選択肢:* スコープ1
* スコープ２
* スコープ３
 | 選択肢:* 全社的
* 事業ユニット (子会社)
* 施設
* コモディティ
 | 文章入力欄[最大500文字] | 数値記入欄[最大小数点第4位を用いて、0～999,999,999,999の数字を入力] | パーセンテージ記入欄[最大小数点第4位を用いて、0～999,999の割合を入力] |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **主要排出源** | **検証済み\*** | **割り当て方法** | **GHG発生源をどのように特定したか、この処理における制限事項と仮定を含めて説明してください。** |
| 文章入力欄[最大2,500文字] | 選択肢:* はい
* いいえ
 | 以下のドロップダウン選択肢から選択します | 文章入力欄[最大5,000文字] |

[回答行を追加]

\*顧客への排出量の割り当ては外部の検証を受けましたか?

割り当て方法の説明ドロップダウン選択肢(7番目の列)

以下の選択肢から1つ選択してください:

|  |  |
| --- | --- |
| * 利用できる一次データの種類により、割り当ては必要ありません
* 二次データを使用したため、割り当ては必要ない
* 購入した製品の質量に基づいた割り当て
* 購入した製品の量に基づいた割り当て
* 購入した製品のエネルギー含量に基づいた割り当て
* 購入した製品の化学物質含有量に基づいた割り当て
 | * 購入した単位数に基づいた割り当て
* 面積に基づいた割り当て
* 別の物理的要因に基づいた割り当て
* 購入した製品の市場価値に基づいた割り当て
* その他 (具体的にお答えください)
 |

(SC1.2) SC1.1の記入にどの公開情報を使用したか、参考文献を示してください。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

これは、5,000文字の制限のある自由回答式の質問です。

本開示プラットフォームに別の文書からコピーする場合、書式設定は保持されませんのでご注意ください。

(SC1.3) 別の顧客への排出量の割り当ての課題は何ですか、そしてその課題を克服するために何が役立ちますか?

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。表の下にある「回答行を追加」ボタンを押すことで、回答行を追加できます。

|  |  |
| --- | --- |
| **割当の課題** | **その課題を克服するために何が役立つか説明してください** |
| 選択肢:* 製品ラインが多様であることから、それぞれの製品/製品ラインのコストを正確に算定するのが難しい
* 顧客基盤が大きく多様なため、顧客レベルでの排出量を正確に追跡するのが困難
* 多様で多数の地域にわたる排出係数を管理しなくてはいけないので、総フットプリントの計算をするのが困難
* そうするには、事業上の機密情報/専有情報を開示する必要がある
* 課題には直面していない
* その他 (具体的にお答えください)
 | 文章入力欄[最大2,500文字] |

[回答行を追加]

(SC1.4) 今後、顧客ごとの排出量を割り当てられるようにする計画はありますか?

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の選択肢から1つ選択してください:

* はい
* いいえ

(SC1.4a) 能力をどのように開発するか記述します。

質問の依存性

SC1.4の回答で「はい」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

これは、5,000文字の制限のある自由回答式の質問です。

本開示プラットフォームに別の文書からコピーする場合、書式設定は保持されませんのでご注意ください。

(SC1.4b) 顧客に排出量を割り当てる能力を開発する 予定がない理由を説明します。

質問の依存性

SC1.4の回答で「No」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

これは、5,000文字の制限のある自由回答式の質問です。

本開示プラットフォームに別の文書からコピーする場合、書式設定は保持されませんのでご注意ください。

協働の機会

(SC2.1) 特定のCDPサプライチェーンメンバーと 協力できる相互に利益のある 気候関連プロジェクトを提案してください。

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みとの関連

SDG

Goal 7:エネルギーをみんなに　そしてクリーンに

回答選択肢

以下の表を記入してください。表の下にある「回答行を追加」ボタンを押すことで、回答行を追加できます。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **回答メンバー** | **プロジェクトの種類の群** | **プロジェクトの種類** | **目標とした排出量** | **炭素削減実現までの推定期間** | **推定CO2換算削減量** | **推定対価** | **提案の詳細** |
| 選択肢:[回答メンバーのドロップダウンメニュー] | 選択肢:* 物流排出量を削減
* 商品およびサービスの提供の変更
* 新しい製品またはサービス
* 協働での持続可能性評価
* 顧客の操業への変更
* その他 (具体的にお答えください)
 | 以下のドロップダウン選択肢から選択します | 選択肢:* 顧客の操業上の排出量(顧客のスコープ1および2)を削減する行動
* 自身の操業上の排出量(自身のスコープ1および2)を削減する行動
* 自身のサプライチェーンの排出量(自身のスコープ3)を削減する行動
* 自身と顧客両方の排出量を削減する行動
* その他(詳述してください)
 | 選択肢:* 0～1年
* 1～3年
* 3～5年
* その他 (具体的にお答えください)
 | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、0～999,999,999,999の範囲を入力] | 選択肢:* 費用/節約が均等
* 0～1年
* 1～3年
* 3～5年
* その他 (具体的にお答えください)
 | 文章入力欄[最大5,000文字] |

[回答行を追加]

プロジェクトの種類ドロップダウン選択肢(3番目の列)

以下の選択肢から1つ選択してください:

|  |  |
| --- | --- |
| 物流排出量を削減* 混載物流
* 輸送手段の変更(航空から鉄道へ切り替え)
* ルート最適化
* 物流のタイミング変更
* その他 (具体的にお答えください)

商品およびサービスの提供の変更* 包装重量削減
* サービスのオンライン/仮想提供の増加
* その他 (具体的にお答えください)

新製品またはサービス* 顧客の操業上の排出量を削減する新しい製品またはサービス
* 顧客の製品/サービスの操業上の排出量を削減する新しい製品またはサービス
* 上流の排出フットプリントが少ない新しい製品またはサービス
* その他 (具体的にお答えください)
 | 関係持続可能性評価* 効率を確認するための製品またはサービスのライフサイクルフットプリントの評価
* 既存の関係の持続可能性監査
* 顧客の目標と意欲をくみ取った目標の調整
* その他 (具体的にお答えください)

顧客の操業への変更* エネルギー削減プロジェクトの実施
* 購入した再生可能エネルギーのレベル向上
* ライフサイクルアセスメントの実施
* その他 (具体的にお答えください)

その他* その他 (具体的にお答えください)
 |

(SC2.2) CDPサプライチェーンメンバー による依頼またはイニシアチブによって、御社の企業レベルの排出量削減イニシアチブ の実施が促されましたか?

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の選択肢から1つ選択してください:

* はい
* いいえ

(SC2.2a) 企業レベルの排出量削減イニシアチブを 推進した回答要請メンバーを特定し、 イニシアチブに関する情報を記入してください。

質問の依存性

SC2.2の回答で「はい」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

他の枠組みとの関連

SDG

Goal 7:エネルギーをみんなに　そしてクリーンに

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。読みやすくするために、数行の上に表が表示されます。回答行を追加するには、表の下にある [回答行を追加] ボタンを押してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **回答メンバー** | **イニシアチブID** | **プロジェクトの種類の群** | **プロジェクトの種類** |
| 選択肢:[回答メンバーのドロップダウンメニュー] | 選択肢:[IDのドロップダウンメニュー] | 選択肢:* 物流排出量を削減
* 商品およびサービスの提供の変更
* 新しい製品またはサービス
* 協働での持続可能性評価
* サプライヤーの操業への 変化
* その他 (具体的にお答えください)
 | 以下のドロップダウン選択肢から選択します |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **削減イニシアチブの内容** | **報告年の排出量削減量(単位：tCO2換算)** | **この機会を、CDPサプライチェーン・アクションエクスチェンジの一部と見なしましたか?** | **CDPサプライチェーン メンバーが外部コミュニケーションの際にこの活動を広報することにご賛同いただけますか?** |
| 文章入力欄[最大2,500文字] | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、0～999,999,999,999の範囲を入力] | 選択肢:* はい
* いいえ
 | 選択肢:* はい
* いいえ
 |

[回答行を追加]

プロジェクトの種類ドロップダウン選択肢(4番目の列)

以下の選択肢から1つ選択してください:

|  |  |
| --- | --- |
| 物流排出量を削減* 混載物流
* 輸送手段の変更(航空から鉄道へ切り替え)
* ルート最適化
* 物流のタイミング変更
* その他 (具体的にお答えください)

商品およびサービスの提供の変更* 包装重量削減
* サービスのオンライン/仮想提供の増加
* その他 (具体的にお答えください)

新製品またはサービス* 顧客の操業上の排出量を削減する新しい製品またはサービス
* 顧客の製品/サービスの操業上の排出量を削減する新しい製品またはサービス
* 上流の排出フットプリントが少ない新しい製品またはサービス
* その他 (具体的にお答えください)
 | 関係持続可能性評価* 効率を確認するための製品またはサービスのライフサイクルフットプリントの評価
* 既存の関係の持続可能性監査
* 顧客の目標と意欲をくみ取った目標の調整
* その他 (具体的にお答えください)

顧客の操業への変更* エネルギー削減プロジェクトの実施
* 購入した再生可能エネルギーのレベル向上
* ライフサイクルアセスメントの実施
* その他 (具体的にお答えください)

その他* その他 (具体的にお答えください)
 |

アクションエクスチェンジ

(SC3.1) 2019-2020 CDPアクションエクスチェンジ・イニシアチブへの参加を希望しますか?

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の選択肢から1つ選択してください:

* はい
* いいえ

(SC3.1a) 今年、 アクションエクスチェンジに参加することを促したメンバー企業があれば、 そのメンバー企業を回答してください。

質問の依存性

SC3.1の回答で「はい」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

メンバーのドロップダウンリストから選択します

(SC3.1b) 次の報告年において、御社が分析または実施の支援をお願いしたい 排出量削減活動の種類を選択します。

質問の依存性

SC3.1の回答で「はい」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の選択肢から該当するものをすべて選択:

* 省エネ:建物基礎構造
* エネルギー公立建物サービス
* エネルギー公立プロセス
* 漏えい排出物削減
* 低炭素エネルギー購入
* 低炭素エネルギー設備
* プロセス排出の削減
* 輸送: 車両
* 輸送: 使用
* 製品設計
* 行動変化
* 廃棄物回収
* グリーン・プロジェクト・ファイナンス
* その他 (具体的にお答えください)

(SC3.1c) アクションエクスチェンジの一部として、施設レベル分析をご希望ですか?

質問の依存性

SC3.1の回答で「はい」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の選択肢から1つ選択してください:

* はい
* いいえ

(SC3.2) 御社は、 CDPの2018～2019アクションエクスチェンジ・イニシアチブの参加サプライヤーですか?

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の選択肢から1つ選択してください:

* はい
* いいえ

(SC3.2a) 御社が アクションエクスチェンジの結果の排出量削減プロジェクトを どのように積極的に検討したかを記述してください。実施のいずれかの段階にある、アクションエクスチェンジに由来する 排出量削減活動がない場合、2番目の列にない理由を 説明してください。

質問の依存性

SC3.2の回答で「はい」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の表を記入してください:

|  |  |
| --- | --- |
| **プロジェクトの種類** | **提案の詳細** |
| 該当するものをすべて選択:* 省エネ:建物基礎構造
* 省エネ:建物サービス
* 省エネ:プロセス
* 一時的排出量削減
* 低炭素エネルギー購入
* 低炭素エネルギー設備
* プロセス排出量削減
* 輸送: 車両
* 輸送: 使用
* 製品設計
* 行動変化
* 廃棄物回収
* グリーン・プロジェクト・ファイナンス
* その他 (具体的にお答えください)
 | 文章入力欄[最大2,500文字] |

商品 (物品およびサービス) レベルデータ

(SC4.1) 御社では、自社製品またはサービスに関する製品レベルのデータを提供していますか？

2018年からの変更点

若干の変更

回答選択肢

以下の選択肢から1つ選択してください:

* はい、データを提供します
* いいえ、データは提供しない

(SC4.1a) これらの製品による 全スコープの合計排出量が、全体に占める割合％を記入してください。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

パーセンテージ記入欄[最大小数点第2位を用いて、0～100の割合を入力]

(SC4.2a) データを提供したい商品/サービスに関して 下表に記入してください。

質問の依存性

SC4.1の回答で「はい、データを提供します」を選択した場合に限り、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。読みやすくするために、数行の上に表が表示されます。回答行を追加するには、表の下にある [回答行を追加] ボタンを押してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **商品/サービスの名前** | **商品/サービスの内容** | **製品の種類** | **SKU(最小在庫管理単位)** |
| 文章記入欄[最大2,400文字] | 文章記入欄[最大2,400文字] | 選択肢:* 最終
* 中間
 | 文章記入欄[最大50文字] |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **単位あたり合計排出量kgCO2換算** | **提供された以前の数値からの変化率(±%)** | **提供された以前の数値の日付** | **変化の説明** | **ライフサイクル排出量の推定に使用された方法** |
| 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、0～999,999,999,999の範囲を入力] | 数値記入欄 [最大小数点第10位を用いて、-1000～1000の数字を入力] | カレンダーボタンを使用するか、日/月/年の形式で手動で日付を入力します。 | 文章記入欄[最大2,400文字] | 選択肢:* Bilan Carbone
* フランス製品環境フットプリント
* 医薬製品および医療機器に関する温室効果ガス算定セクターガイダンス
* 温室効果ガスプロトコル製品算定および報告規格
* ISO 14040 & 14044
* ISO 14025
* EU製品環境フットプリント(EUPEF)
* PAS 2050
* WBCSD化学製品に関する生涯指標
* その他(詳述してください)
 |

[回答行を追加]

(SC4.2b) 商品および/またはサービスの ライフサイクルの各段階に関するデータを下表に記入します。

質問の依存性

SC4.1の回答で「はい、データを提供します」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。読みやすくするために、数行の上に表が表示されます。回答行を追加するには、表の下にある [回答行を追加] ボタンを押してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **商品/サービスの名前** | **スコープを選択してください** | **ライフサイクル上の段階を選択してください** | **ライフサイクル上の段階での排出量（単位：kg CO2換算/ 単位）** | **この段階は御社の所有下あるいは管理下ですか?** |
| 文章記入欄[最大2,400文字] | 選択肢:* スコープ1
* スコープ２
* スコープ３
* スコープ1および2
* スコープ1、2および3
* その他 (具体的にお答えください)
 | 選択肢:* アセンブリ
* 民生用
* 工場での原材料入手から製品出荷まで
* 工場での原材料入手から製品償却まで
* 物流
* 寿命の終わり/最終廃棄
* エネルギー/燃料
* 製造
* 材料収集
* 施設の運用
* 包装
* 前処理加工
* (原材料の)生産)
* リサイクル
* 保管
* 輸送
* 廃棄物
* その他 (具体的にお答えください)
 | 数値記入欄[最大小数点第10位を用いて、0～999,999,999,999の範囲を入力] | 選択肢:* はい
* いいえ
 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **使用したデータの種類** | **データの質** | **この製品の排出量データを検証/保証する場合、方法を示してください** |
| 選択肢:* 一次
* 二次
* 一次および二次
 | 文章入力欄[最大2,500文字] | 文章入力欄[最大5,000字] |

[回答行を追加]

(SC4.2c) この製品に対して完了した、 または予定されている排出量削減イニシアチブを詳述してください。

質問の依存性

SC4.1の回答で「はい、データを提供します」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。表の下にある「回答行を追加」ボタンを押すことで、回答行を追加できます。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **商品/サービスの名前** | **イニシアチブID** | **イニシアチブの詳細** | **完了した、または予定された** | **CO2換算/ユニットでの排出量削減** |
| 文章入力欄[最大2,500文字] | 選択肢:[IDのドロップダウン] | 文章入力欄[最大2,500文字] | 選択肢:* 完了した
* 継続中
* 予定している
 | 数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、0～999,999,999,999の範囲を入力] |

[回答行を追加]

(SC4.2d) SC4.2cで述べられたイニシアチブのいずれかは、CDPサプライチェーン回答メンバーによって推進されましたか?

質問の依存性

SC4.1の回答で「はい、データを提供します」を選択した場合に限り、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の選択肢のうちから1つを選択します:

* はい
* いいえ

(SC4.2e) どのイニシアチブが回答メンバーによって推進されたかを説明します。

質問の依存性

SC4.2dの回答で「はい」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

2018年からの変更点

変化なし

回答選択肢

以下の表に回答を記入してください。表の下にある「回答行を追加」ボタンを押すことで、回答行を追加できます。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **回答メンバー** | **商品/サービスの名前** | **イニシアチブID** |
| 選択肢:[回答メンバーのドロップダウンメニュー] | 文章入力欄[最大2,500文字] | 選択肢:[IDのドロップダウン] |

[回答行を追加]

Important Information

**Companies should not consider their CDP response a means of complying with any regulatory requirement to share financially sensitive non-public information with the market. You may wish to consult with your financial, legal, and/or compliance departments for advice on your company’s general approach to the provision of forward-looking statements and information concerning risks.**

**CDP questionnaire copyright and licensed use**

**The copyright to CDP’s annual questionnaire/s is owned by CDP Worldwide, a registered charity number 1122330 and a company limited by guarantee, registered in England number 05013650. Any use of any part of the questionnaire, including the questions, must be licensed by CDP. Any unauthorized use is prohibited and CDP reserves the right to protect its copyright by all legal means necessary.**

Terms for responding to Investors (2019 Climate Change)

**These terms apply if you are submitting a response to the CDP Climate Change Questionnaire 2019 to Investors. If you are also submitting a response to Supply Chain Members the Terms for responding to Supply Chain Members (2019 Climate Change), below, will also apply.**

1.DEFINITIONS

**Billing Company:** means the organization determined in accordance with the table at the end of these terms.

**CDP:** means CDP Worldwide, a charitable company registered with the Charity Commission of England and Wales (registered charity no. 1122330 and a company number 05013650). References to “**we**”, “**our**” and “**us**” in these terms are references to CDP and the Billing Company.

**Deadline:** means 31 July 2019.

**Fee:** means the fee set out in the table at the end of these terms, which is exclusive of any applicable taxes.

**Full version:** means the version of the Questionnaire which contains all questions that are applicable to you.

**Minimum version:** means the version of the Questionnaire which contains a subset of the questions included in the Full Version.

**Personal Data:** means data which relates to an individual who can be identified from the data, such as a person’s name and job title.

**Questionnaire:** means the Full Version and the Minimum Version of the CDP Climate Change Questionnaire 2019.

**Responding Company:** means the company responding to the Questionnaire. References to “**you**” and “**your**” in these terms are references to the Responding Company.

2.PARTIES

The parties to these terms shall be CDP, the Billing Company (where the Billing Company is not CDP) and the Responding Company.

3.THESE TERMS

These are the terms that apply when you submit a response to our Questionnaire to Investors. If you do not agree to these terms, please contact us at respond@cdp.net to discuss them with us.

4.RESPONDING TO OUR QUESTIONNAIRE

**General.** When responding to our Questionnaire, you will be given a choice as to whether your response can be made public or whether your response is non-public. We strongly encourage you to make your response public.

**Deadline for responding.** You must submit your response to us using our online response system by the Deadline for your response to be eligible for scoring and inclusion in any reports.

**Public responses.** If you agree that your response can be made public, we may use and make it available for all purposes that we decide (whether for a fee or otherwise), including, for example, making your responses available on our website, to our investor signatories and other third parties and scoring your response.

**Non-public responses.** If your response is non-public, we may use it only as follows:

(a) make it available as soon as it is received by CDP to our investor signatories (as listed on our website) either directly or through Bloomberg terminals, for any use within their organizations but not for publication unless any data from your response has been anonymized or aggregated in such manner that it has the effect of being anonymized;

(b) make it available as soon as it is received by CDP to our group companies and affiliates (for example, CDP North America, Inc), our country partners, research partners, report writers and scoring partners:

(i) to score your response; and

(ii) for any other use within their organizations but not for publication unless any data from your response has been anonymized or aggregated in such manner that it has the effect of being anonymized.

**Amending your response.** You may amend a response that you have submitted at any time before the Deadline. After the Deadline has passed, certain amendments to your response can only be made by our staff and we may charge a fee for making them. Please note that any changes to your response after the Deadline may not be reflected in any score or in any report. Please email respond@cdp.net for more information about amending your response.

**Scoring of responses to the Full Version (of the Questionnaire).** If you submit your response to the Full Version in English using our online response system:

(a) by the Deadline, your response will be scored;

(b) after the Deadline but on or before 30 September 2019 you can request an ‘On-Demand’ score for a fee. Please email scorefeedback@cdp.net for more information on On-Demand scoring.

Please contact your local CDP office for information about scoring if you intend to submit your response in a language other than English.

**Scoring of responses to the Minimum Version (of the Questionnaire).** Responses to the Minimum Version will only be scored in certain circumstances. Please contact your local CDP office for further information.

**Publication and use of scores.** If you are responding to a CDP Climate Change Questionnaire for the first time or have received an On-Demand score, you may choose for your score to be “private” but in all other cases CDP may publish your score, and use and make it available for all purposes that we decide (whether for a fee or otherwise), regardless of whether your response is public or non-public. If you choose for your score to be “private”, unless you achieve an A grade in which case we may make your score public, we may only make it available to our group companies and affiliates (for example, CDP North America, Inc), our country partners, research partners, report writers and scoring partners, in each case for any use within their organizations but not for publication. Note that if you also submit your response to Supply Chain Members it will also be available to any Supply Chain Member that has asked you to respond to the Questionnaire. For further details please see the **Terms for responding to Supply Chain Members (2019 Climate Change).**

5.FEE

**Fee.** We are a not-for-profit organization and charge certain companies an annual administrative fee to enable us to maintain the disclosure system. Unless you are exempt from paying the Fee, as set out below, if you are listed, incorporated or headquartered in a country/region that is listed in the next paragraph, you are required to pay the Fee plus any applicable taxes. The Fee is payable once regardless of how many responses (climate change, forests and water security) you submit in 2019. Please note that we may charge an additional fee if you want to amend your response after the Deadline or if you submit your response after the Deadline and you would like it to be scored.

**Countries/regions where the Fee applies.** A Responding Company will be required to pay the Fee if it is listed, incorporated or headquartered in any one of the following countries/regions:

Argentina, Australia, Austria, Bahamas, Belgium, Bermuda, Brazil, Canada, Cayman Islands, Channel Islands, Chile, Colombia, Denmark, Finland, France, Germany, Hong Kong, Iceland, India, Indonesia, Ireland, Italy, Japan, Luxembourg, Malaysia, Mexico, Netherlands, New Zealand, Norway, Peru, Philippines, Portugal, Singapore, South Africa, South Korea, Spain, Sweden, Switzerland, Taiwan, Thailand, Turkey, the UK or the USA.

**Exemptions from the Fee.** A Responding Company is exempt from paying the Fee if:

(a) it falls within one of CDP’s investor samples and it has not submitted a response to CDP in the last three years; or

(b) it is responding only to CDP’s supply chain request.

Please note we will decide in our absolute discretion as to whether the Fee is payable or not and we will notify you before you submit your response. A full list of companies in our investor samples is available on our website.

**Payment of the Fee.** You must pay the Fee by credit or debit card or request an invoice via CDP’s online corporate dashboard, which must be paid within such time as set out in the invoice. Please note that you will not be able to submit your response unless you have paid the Fee, you have requested an invoice or you are exempt from paying the Fee.

6.RIGHTS IN THE RESPONSES

**Ownership.** All intellectual property rights in your response will be owned by you or your licensors.

**License.** You grant to us, or shall procure for us, a perpetual, irrevocable, non-exclusive, assignable, sub-licensable, royalty-free and global license to use your response and any copyright and data base rights in your response for the uses set out in these terms.

7.IMPORTANT REPRESENTATIONS

You confirm that:

(a) the person submitting the response to us is authorized by you to submit the response;

(b) you have obtained all necessary consents and permissions to submit the response to us; and

(c) the response that you submit:

(i) does not infringe the rights of any third party (including privacy, publicity or intellectual property rights);

(ii) does not defame any third party; and

(iii) does not include any Personal Data.

8.LIABILITY

**We do not exclude or limit in any way our liability to you where it would be unlawful to do so.** This includes liability for death or personal injury caused by our negligence or the negligence of our employees, agents or subcontractors; for fraud or fraudulent misrepresentation.

**We are not liable for business losses.** Subject to these terms, CDP and the Billing Company have no liability to you in any circumstances for any loss of revenue, loss of profit, loss of business, business interruption, loss of business opportunity, loss of goodwill, loss of reputation, loss of, damage to or corruption of data or software or any indirect or consequential loss or damage.

**Exclusion of liability.** Subject to these terms, CDP and the Billing Company have no liability to you in any circumstances arising from the content or submission of your response to us, our use of your response and/or the use of your response by any third parties.

**Limitation of liability.** Subject to these terms, CDP and the Billing Company’s total liability to you in all circumstances shall be limited to an amount equivalent to the Fee or to £625 if you are not required to pay the Fee.

9.GENERAL

**We may transfer our rights to someone else.** We may transfer our rights and obligations under these terms to another organization.

**Nobody else has any rights under these terms.** These terms are between you and us. No other person shall have any rights to enforce any of its terms.

**Entire agreement.** These terms constitute the entire agreement between you and us unless you also choose to share your response with supply chain members, in which case you will also be subject to our Terms for responding to Supply Chain Members (2019 Climate Change).

**Variation.** CDP (acting on its own behalf and the Billing Company’s behalf, if applicable) reserves the right to change these terms at any time. Such changes shall be effective immediately or such other time as CDP elects. In the event of any materially adverse changes, you may request to withdraw your response within 30 days of us notifying you of the change.

**If a court finds part of these terms illegal, the rest will continue in force.** Each of the paragraphs of these terms operates separately. If any court or relevant authority decides that any of them are unlawful, the remaining paragraphs will remain in full force and effect.

**Governing law and jurisdiction.** These terms are governed by English law and you and us both agree to the exclusive jurisdiction of the English courts to resolve any dispute or claim arising out of or in connection with these terms or their subject matter or formation.

**Language.** If these terms are translated into any language other than English, the English language version will prevail.

10.AMOUNT OF FEE

|  |  |
| --- | --- |
| **Location of Responding Company** | **Fee (exclusive of any applicable taxes)** |
| Brazil | BRL 3,560 |
| India | INR 67,000 |
| Japan | JPY 97,500 |
| UK | GBP 625 |
| Europe (excluding UK) | EUR 925 |
| Rest of the world | USD 975 |

11.BILLING COMPANY

|  |  |
| --- | --- |
| **Billing Company** | **Location of Responding Company** |
| CDP Worldwide | Australia, Bahamas, Bermuda, Cayman Islands, Channel Islands, Hong Kong, Indonesia, Ireland, Malaysia, New Zealand, Philippines, Singapore, South Africa, South Korea, Taiwan, Thailand, Turkey, United Kingdom |
| CDP Worldwide (Europe) gGmbH | Austria, Belgium, Denmark, Finland, France, Germany, Iceland, Italy, Luxembourg, Netherlands, Norway, Portugal, Spain, Sweden, Switzerland |
| CDP North America, Inc | Canada, USA |
| Carbon Disclosure Project (Latin America) | Argentina, Brazil, Chile, Colombia, Mexico, Peru |
| Carbon Disclosure Project India | India |
| 一般社団法人CDP Worldwide-Japan | Japan |

If the Responding Company is located in a territory that is not listed in the table above, the Billing Company shall be **CDP Worldwide.**

Terms for responding to Supply Chain Members (2019 Climate Change)

**These terms apply if you are submitting a response to the CDP Climate Change Questionnaire 2019 to Supply Chain Members. If you are also submitting a response to Investors the Terms for responding to Investors (2019 Climate Change), above, will also apply.**

1.DEFINITIONS

**CDP:** means CDP Worldwide, a charitable company registered with the Charity Commission of England and Wales (registered charity no. 1122330 and a company number 05013650). References to “**we**”, “**our**” and “**us**” in these terms are references to CDP.

**Deadline:** means 31 July 2019.

**Full version:** means the version of the Questionnaire which contains all questions that are applicable to you.

**Minimum version:** means the version of the Questionnaire which contains a subset of the questions included in the Full Version.

**Personal Data:** means data which relates to an individual who can be identified from the data, such as a person’s name and job title.

**Questionnaire:** means the Full Version and the Minimum Version of the CDP Climate Change Questionnaire 2019.

**Responding Company:** means the company responding to the Questionnaire. References to “**you**” and “**your**” in these terms are references to the Responding Company.

**Supply Chain Member:** means an organization that is requesting data from its suppliers.

2.PARTIES

The parties to these terms shall be CDP and the Responding Company.

3.THESE TERMS

These are the terms that apply when you submit a response to our Questionnaire to Supply Chain Members. If you do not agree to these terms, please contact us at respond@cdp.net to discuss them with us.

4.RESPONDING TO OUR QUESTIONNAIRE

**General.** When responding to our Questionnaire, you will be given a choice as to whether your response can be made public or whether your response is non-public. We strongly encourage you to make your response public, but in either case, we will not divulge the relationship between you and any Supply Chain Member that has asked you to respond other than to our group companies and affiliates (for example, CDP North America, Inc), our country partners, research partners, report writers and scoring partners, all of which are obliged to keep such relationship confidential.

**Deadline for responding.** You must submit your response to us using our online response system by the Deadline for your response to be eligible for scoring and inclusion in any reports.

**Public responses.** If you agree that your response can be made public, we may use and make it available for all purposes that we decide (whether for a fee or otherwise), including, for example, making your responses available on our website, to our investor signatories and other third parties and scoring your response. Note that information you submit within the Supply Chain module (2019 Climate Change) will be treated as non-public (see below for details).

**Non-public responses.** If your response is non-public, we may use it only as follows:

(a) make it available as soon as it is received by CDP to any Supply Chain Member that has asked you to respond to the Questionnaire for any use within their organization but not for publication unless any data from your response has been anonymized or aggregated in such manner that it has the effect of being anonymized;

(b) make it available as soon as it is received by CDP to our group companies and affiliates, our country partners, research partners, report writers and scoring partners:

(i) to score your response; and

(ii) for any other use within their organizations but not for publication unless any data from your response has been anonymized or aggregated in such manner that it has the effect of being anonymized.

**Supply Chain module (2019 Climate Change).** Information you submit in response to the Supply Chain module (2019 Climate Change) (questions SC0, SC1, SC2, SC3 and SC4 of the Questionnaire) will be treated as non-public even if you choose to make your response public. Questions SC1.1, SC2.1, SC2.2a, SC3.1a and SC4.2e ask you to select a Supply Chain Member using a drop-down menu in our online response system, and only the Supply Chain Member you select for each row will have access to the information in it. For all other questions in the Supply Chain module (2019 Climate Change) the information you submit will be accessible to any Supply Chain Member that has asked you to respond to the Questionnaire. All information you submit in the Supply Chain module (2019 Climate Change) will be accessible to CDP and to our group companies and affiliates, our country partners, research partners, report writers and scoring partners, all of which are obliged to keep such information confidential.

**Amending your response.** You may amend a response that you have submitted at any time before the Deadline. After the Deadline has passed, certain amendments to your response can only be made by our staff and we may charge a fee for making them. Please note that any changes that you make to your response after the Deadline may not be reflected in any score or in any report. Please email respond@cdp.net for more information about amending your response.

**Scoring of responses to the Full Version (of the Questionnaire).** If you submit your response to the Full Version in English using our online response system:

(a) by the Deadline, your response will be scored;

(b) after the Deadline but on or before 30 September 2019 you can request an ‘On-Demand’ score for a fee. Please email scorefeedback@cdp.net for more information on On-Demand scoring.

Please contact your local CDP office for information about scoring if you intend to submit your response in a language other than English.

**Scoring of responses to the Minimum Version (of the Questionnaire).** Responses to the Minimum Version will only be scored in certain circumstances. Please contact your local CDP office for further information.

**Publication of scores.** Unless you achieve an A grade, in which case we may make your score public, we may only make your score available to any Supply Chain Member that has asked you to respond to the Questionnaire, our group companies and affiliates (for example, CDP North America, Inc), our country partners, research partners, report writers and scoring partners, in each case for any use within their organizations but not for publication.

5.RIGHTS IN THE RESPONSES

**Ownership.** All intellectual property rights in your response will be owned by you or your licensors.

**License.** You grant to us, or shall procure for us, a perpetual, irrevocable, non-exclusive, assignable, sub-licensable, royalty-free and global license to use your response and any copyright and data base rights in your response for the uses set out in these terms.

6.IMPORTANT REPRESENTATIONS

You confirm that:

(a) the person submitting the response to us is authorized by you to submit the response;

(b) you have obtained all necessary consents and permissions to submit the response to us; and

(c) the response that you submit:

(i) does not infringe the rights of any third party (including privacy, publicity or intellectual property rights);

(ii) does not defame any third party; and

(iii) does not include any Personal Data.

7.LIABILITY

**We do not exclude or limit in any way our liability to you where it would be unlawful to do so.** This includes liability for death or personal injury caused by our negligence or the negligence of our employees, agents or subcontractors; for fraud or fraudulent misrepresentation.

**We are not liable for business losses.** Subject to these terms, CDP has no liability to you in any circumstances for any loss of revenue, loss of profit, loss of business, business interruption, loss of business opportunity, loss of goodwill, loss of reputation, loss of, damage to or corruption of data or software or any indirect or consequential loss or damage.

**Exclusion of liability.** Subject to these terms, CDP has no liability to you in any circumstances arising from the content or submission of your response to us, our use of your response and/or the use of your response by any third parties.

**Limitation of liability.** Subject to these terms, CDP’s total liability to you in all circumstances shall be limited to £625.

8.GENERAL

**We may transfer our rights to someone else.** We may transfer our rights and obligations under these terms to another organization.

**Nobody else has any rights under these terms.** These terms are between you and us. No other person shall have any rights to enforce any of its terms.

**Entire agreement.** These terms constitute the entire agreement between you and us, unless you also choose to share your response with investors in which case you will also be subject to our Terms for responding to Investors (2019 Climate Change).

**Variation.** CDP reserves the right to change these terms at any time. Such changes shall be effective immediately or such other time as CDP elects. In the event of any materially adverse changes, you may request to withdraw your response within 30 days of us notifying you of the change.

**If a court finds part of these terms illegal, the rest will continue in force.** Each of the paragraphs of these terms operates separately. If any court or relevant authority decides that any of them are unlawful, the remaining paragraphs will remain in full force and effect.

**Governing law and jurisdiction.** These terms are governed by English law and you and us both agree to the exclusive jurisdiction of the English courts to resolve any dispute or claim arising out of or in connection with these terms or their subject matter or formation.

**Language.** If these terms are translated into any language other than English, the English language version will prevail.

About CDP

CDP is an international non-profit that drives companies and governments to reduce their greenhouse gas emissions, safeguard water resources and protect forests.

Voted number one climate research provider by investors and working with institutional investors with assets of US$96 trillion, we leverage investor and buyer power to motivate companies to disclose and manage their environmental impacts.

Over 7,000 companies with some 50% of global market capitalization disclosed environmental data through CDP in 2018. This is in addition to the over 750 cities, states and regions who disclosed, making CDP’s platform one of the richest sources of information globally on how companies and governments are driving environmental change. CDP, formerly Carbon Disclosure Project, is a founding member of the We Mean Business Coalition. Please visit [www.cdp.net](http://www.cdp.net) or follow us @CDP to find out more.

**What is the legal status of CDP?**

CDP Worldwide (CDP) is a UK Registered Charity no. 1122330 and a company limited by guarantee registered in England no. 05013650. The charity has wholly owned subsidiaries in Germany and China and companies in Australia, Brazil and India over which it exercises control through majority Board representation. In the US, CDP North America, Inc. is an independently incorporated affiliate which has United States IRS 501(c)(3) charitable status.

© 2019 CDP Worldwide

Supported by

